# 設計情報属性ファイル交換標準 (案) Ver1.1

# 令和1年10月

令和1年10月7日版

一般社団法人 日本橋梁建設協会

# 目 次

1. はじめに	!
1.1 目的と対応範囲	1
2. 解説	4
2.1 全体構成の解説	4
2.2 表記方法の例	7
3. 要素	8
3.1 プロジェクト情報	
3.2 アプリケーション情報	
3.3 製作者情報	
3.4 骨組定義	
3.4.1 主桁線定義	
3.4.2 格点定義	
3.4.3 座標定義	10
3.4.4 横断線定義	
3.4.5 主桁・格点並びの定義	
3.4.6 主桁毎の死荷重キャンバーの定義	
3.4.7 キャンバーの定義 3.4.8 垂直補剛材位置定義	
3.4.8	
3.4.10 分割数定義	
3. 4. 11 垂直補剛材間隔定義	
3. 4. 13 ブロック長定義	15
3. 4. 14 主桁毎のウェブ高定義	16
3.4.15 ウェブ高定義	
3.4.16 水平補剛材高さ定義	
3. 4. 17 水平補剛材配置定義	
3. 4. 18 水平補剛材比率定義	
3.5 主桁情報	
3.5.1 主桁共通詳細情報 3.5.2 板厚逃げ方向定義	
3.5.3 ジョイントクリアランス定義	
3.5.4 板継ズレ量定義	
3.5.5 フランジ材端形状定義	
3.5.6 下フランジ拡幅部テーパー	21
3.5.7 ソールプレート空き量	22
3.5.8 水平補剛材空き量	
3.5.9 垂直補剛材部空き量	
3.5.10 添接部空き量	
3.5.11 横桁フランジ部空き量	
3. 5. 12 垂直補剛材切欠き	25

	3.5.13 支点上垂直補剛材切欠き	
	3.5.14 格点上垂直補剛材切欠き	26
	3.5.15 中間垂直補剛材切欠き	
	3.5.16 添接板材端形状	28
	3.5.17 上フランジ添接板材端形状	29
	3.5.18 ウェブ添接板材端形状	30
	3.5.19 下フランジ添接板材端形状	31
	3.5.20 補剛材形状	31
	3.5.21 垂直補剛材形状	32
	3.5.22 水平補剛材形状	32
	3.5.23 フランジ添接形状	33
	3.5.24 フランジボルト配置	34
	3.5.25 ウェブ添接形状	35
	3.5.26 ウェブボルト配置	36
	3.5.27 主桁形状	37
	3.5.28 主桁断面形状	38
	3.5.29 上フランジ部材形状	38
	3.5.30 ウェブ部材形状	39
	3.5.31 下フランジ部材形状	39
	3.5.32 補剛材配置	39
	3.5.33 垂直補剛材配置	40
	3.5.34 水平補剛材配置	40
	3.5.35 添接配置	41
	3.5.36 添接形状配置	41
	3.5.37 下フランジ拡幅形状	41
	3.5.38 桁端マンホール形状	42
3.	6 横桁情報	43
	3.6.1 横桁共通詳細情報	
	3.6.2 ジョイントクリアランス定義	
	3.6.3 コネクションプレート材端形状	
	3.6.4 横桁付き垂直補剛材切欠き	
	3.6.5 横桁添接板材端形状	
	3.6.6 上フランジ添接板材端形状	
	3.6.7 ウェブ添接板材端形状	
	3.6.8 下フランジ添接板材端形状	
	3.6.9 横桁重ね継手部詳細情報	
	3.6.10 ウェブ材端形状	
	3.6.11 ウェブ切欠形状	
	3.6.12 支点合わせ位置	
	3.6.13 格点合わせ位置	
	3.6.14 主桁上フランジコバ合わせ時引付点位置	
	3.6.15 仕口部形状	
	3.6.16 支点部切欠形状	
	3.6.10 支点部切欠形状	
	3.6.18 水平補剛材詳細	
	3.6.19 垂直補剛材部空き量	57

	3.6.20 添接部空き量	. 5/
	3.6.21 主桁ウェブ部空き量	. 58
	3.6.22 マンホール詳細	. 58
	3.6.23 水平カラープレート左右切欠形状	. 59
	3.6.24 垂直カラープレート上下切欠形状	. 59
	3.6.25 横桁断面情報	. 60
	3. 6. 26 横桁断面形状	. 60
	3.6.27 上フランジ部材形状	. 60
	3.6.28 ウェブ部材形状	. 61
	3.6.29 下フランジ部材形状	. 61
	3. 6. 30 横桁 H 鋼断面形状	. 62
	3.6.31 横桁フランジ添接形状	. 62
	3.6.32 横桁フランジボルト配置	. 63
	3.6.33 コネクションボルト配置	. 64
	3.6.34 ガセット孔配置	. 66
	3.6.35 横桁ウェブ添接形状	. 67
	3.6.36 横桁ウェブボルト配置	. 67
	3.6.37 横桁ウェブ孔配置(重ね継手)	. 68
	3.6.38 横桁補剛材形状	. 69
	3.6.39 横桁垂直補剛材形状	. 70
	3.6.40 横桁水平補剛材形状	. 70
	3.6.41 横桁ウェブマンホール形状	. 71
	3.6.42 マンホール形状	. 71
	3.6.43 横桁配置	. 72
	3.6.44 横桁形状	. 73
	3.6.45 横桁引付位置	. 74
	3.6.46 横桁添接情報配置	. 75
	3. 6. 47 横桁垂直補剛材情報	. 76
	3.6.48 横桁水平補剛材情報	. 77
	3.6.49 横桁マンホール情報	. 78
3.	7 対傾構情報	79
	3.7.1 対傾構共通詳細情報	
	3.7.2 弦材詳細	
	3.7.3 上下弦材切口離れ量基準位置	
	3.7.4 上下弦材ウェブ切口形状	
	3.7.5 上下弦材フランジ切口形状	
	3.7.6 下弦材フランジ孔材端	
	3.7.7 斜材詳細	
	3.7.8 斜材と上下弦材との離れ量	
	3.7.9 ガセット詳細	
	3.7.10 ガセット材端形状	
	3.7.11 ガセット外形形状タイプ	
	3.7.12 中央ガセットの離れ量	
	3.7.13 上弦材・下弦材形状	
	3.7.14 フランジ形状	
	3.7.15 ウェブ形状	
	- V. I. IV - J - J 11/27/2000 100 100 100 100 100 100 100 100 100	

3.7.16 下弦材孔形状 88	8
3.7.17 斜材形状 89	9
3.7.18 フランジ形状 90	0
3.7.19 ウェブ形状 90	0
3.7.20 対傾構ガセット形状9	1
3.7.21 ガセットサイズ 9	1
3.7.22 弦材・斜材との溶接長 9.	2
3.7.23 対傾構ガセット孔形状 93	3
3.7.24 側ガセット孔形状 94	4
3.7.25 対傾構配置 99	5
3.7.26 対傾構形状 9.	5
3.7.27 対傾構引付位置 90	6
3.7.28 対傾構ガセットプレート配置9	7
3.7.29 対傾構側ガセット孔配置9	7
3.7.30 対傾構斜材空き寸法 98	8
3.8 横構情報	9
3.8.1 横構共通詳細情報 99	9
3.8.2 横構ガセット詳細100	0
3.8.3 横構ガセット取付高さ100	0
3.8.4 横構ガセット材端形状10	1
3.8.5 スカラップ形状 10	1
3.8.6 横構弦材詳細 10:	2
3.8.7 横構弦材の離れ量102	2
3.8.8 横構ガセット形状 10.	3
3.8.9 横構ガセット形状 10.3	3
3.8.10 横構弦材形状 10-	4
3.8.11 フランジ形状10-	4
3.8.12 ウェブ形状 10.	4
3.8.13 横構弦材孔形状 10.	5
3.8.14 横構配置 100	6
3.8.15 横構形状 100	6
3.8.16 横構弦材 100	
3.8.17 横構ガセット配置 100	8
3.8.18 横構ガセット形状 109	9
4. サンプルデータ 110	)

# 1. はじめに

## 1.1 目的と対応範囲

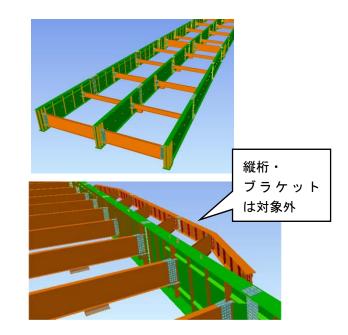
「設計情報属性ファイル交換標準(案)」(以下、本書という) は、鋼橋の設計システムから製作システムへ連携することを目的とした、3 次元設計データを XML 形式で表記し、その内容及び、データ形式を定めたものである。

本書の対応範囲は、以下とした。

対象橋梁: 鈑桁橋

#### 対象部位:

\(\frac{1}{2}\) \$\(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}2\) \(\fr	
	少数鈑桁 (合成桁・非合成桁)
主桁	0
横桁	0
縦桁	×
ブラケット	×
対傾構	0
横構	0



#### 対応範囲

内容	対応可 否	備考	
基本形状			
格点座標	0		
キャンバー	0	・ Z キャンバーのみ指定可能。	
主桁垂直補剛材位置	0	不等間隔の場合は、格間10本までとす 。 る。	
主桁ジョイント位置	0		
主桁ウェブ下端形状	0		
主桁水平補剛材高さ	0	<ul><li>最大段数は6段とする。</li></ul>	
中間格点位置	0		
主桁			
フランジ・ウェブ	0	<ul><li>ウェブの桁端マンホールは対象外。</li></ul>	
コニング似エ	0	・ 現場溶接は対象外。	
フランジ継手	0	・ボルト孔は等間隔のみ指定可能。	
		<ul><li>現場溶接は対象外。</li></ul>	
ウェブ継手	0	・ 添接板3枚分割タイプは対象外。	
		・ボルト孔は等間隔のみ指定可能。	
支点上補剛材	0	・ タイプに制限あり。	
格点補剛材	0	・ 切欠形状は全箇所共通とする。	

中間垂直補剛材	0	
水平補剛材	0	・ 切欠形状は全箇所共通とする。
支点補強リブ	×	
伸縮装置取り合い孔	×	
スラブアンカー	×	
上フランジスタッド	×	
巻き立てコンクリート	×	
部ウェブスタッド	^	
ソールプレート	×	
落橋防止装置関連部材	×	
足場用吊金具	×	
架設用吊金具	×	
排水コネクション・貫	×	
通孔・ダブリング		
その他付属物関連部材	×	
1++ 1/-		
横桁		
中間横桁 BH	0	
中間横桁B鋼	0	
横桁フランジ・ウェブ	0	
(両側払込タイプ)		
横桁フランジ・ウェブ (両側仕ロタイプ)	0	
横桁フランジ・ウェブ		
(払込・仕口混在タイ	0	
プ)		
フランジ継手	0	
コネクション・フラン	0	
ジ継手	0	
ウェブ継手	0	
ウェブ継手(重ね継手)	0	
垂直補剛材	0	
水平補剛材	0	
横桁ウェブマンホー	$\sim$	
ル・カラープレート	0	
巻き立てコンクリート	×	
部ウェブスタッド		
検査路受け台	×	
排水コネクション・貫	×	
通孔・ダブリング		
その他付属物関連部材	×	
	_	

対傾構		
端対傾構上弦材	0	
端対傾構下弦材	0	
端対傾構斜材	0	
端対傾構側ガセット (上側)	0	
端対傾構側ガセット (下側)	0	
端対傾構側中間ガセッ ト	0	
中間対傾構上弦材	0	
中間対傾構下弦材	0	
中間対傾構斜材	0	
中間対傾構側ガセット (上側)	0	
中間対傾構側ガセット (下側)	0	
中間対傾構側中間ガ セット	0	
検査路受け台	×	
その他付属関連部材	×	
横構		
下横構弦材	0	
下横構ガセット	0	
上横構弦材	×	
上横構ガセット	×	
その他付属関連部材	×	

## 2. 解説

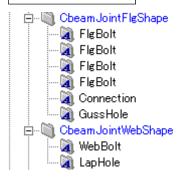
# 2.1 全体構成の解説

本書で定義する基本要素、構成を以下に示す。





#### 横桁添接形状定義



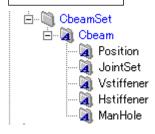
### 横桁補剛材形状定義



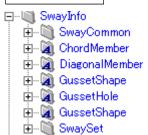
#### 横桁マンホール形状定義



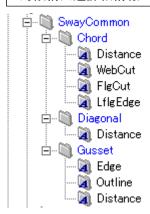
## 横桁配置定義



#### 対傾構情報



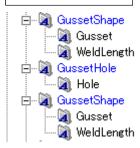
#### 対傾構共通詳細情報



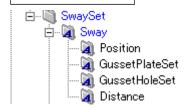
#### 形鋼形状定義



#### ガセット形状定義



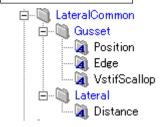
#### 対傾構配置定義



#### 横構情報



#### 横構共通詳細情報



#### ガセット形状定義



#### 形鋼形状定義



#### 横構配置定義



#### ガセット配置定義



#### 2.2 表記方法の例

①要素名	Skeleton		②論理名	骨組定義		
③パス	/Skeleton					
④子要素	<u>GirderLine</u> Cr	ossLine Camber	<u>Vstiffener</u> <u>Joi</u>	nts WebHeight	ts <u>Hstiffener</u>	
⑤型	_					
⑥出現回数						
⑦属性						
⑧内容						
記入例	<pre></pre>				side="S"/>	

①要素名・・・要素の名称

②論理名・・・要素名の日本語注記

③パス・・・スキーマ内におけるパス

④子要素・・・要素に含まれる他の要素

⑤型・・・・要素のデータ型

⑥出現回数・・要素を使用できる回数を定義したもの

⑦属性・・・属性は要素の開始タグの中に指定することができ、その要素が表すデータ構造についての説明をさらに加えることができる。この欄には、属性名とそれらの型、必須記入か否か、記入方法や例を表記

⑧内容・・・・要素の内容を説明

# 3. 要素

要素名	SteelBridgeXM	L	論理名			
パス	/					
子要素	Project Appli	Project Application Skeleton GirderInfo				
内容	ルート要素					
	date	日付	xs:date	必須	データ作成日	
属性	time	時間	xs:time	必須	データ作成時間	
馬1生	version	バージョン	xs:string	必須	SteelBridgeXML 0	り
					バージョン	
内容	ルート要素					

# 3.1 プロジェクト情報

要素名	Project	論理名	プロジェクト情報		
パス	/Project				
子要素	_				
型	_				
出現回数	0又は1				
内容	プロジェクト情報を定義する				
記入例	<project name="○○橋梁"></project>				

# 3.2 アプリケーション情報

要素名	Application		論理名	7	アプリケーション情報		
パス	/Application						
子要素	<u>Author</u>	Author					
型	_						
出現回数	0 又は 1						
内容	SteelBridgeXMI	」を作成したアプ	リケーション	/情報を	定義する		
属性	name	名称	xs:string	必須	アプリケーション情報		
	<application name="○○システム"></application>						
記入例	<author create<="" td=""><td>edBy="山田太郎"</td><td>company="</td><td>○設計</td><td>株式会社"/&gt;</td></author>	edBy="山田太郎"	company="	○設計	株式会社"/>		
			-				

# 3.3 製作者情報

要素名	Author		論理名	作成者情報	
パス	/Application/	Author			
子要素	_				
型	_				
出現回数	0 又は 1				
内容	作成者情報を定	<b>変義する</b>			
属性	createdBy	作成者名	xs:string		
	company	会社名	xs:string		
記入例	<author company="○○設計株式会社" createdby="山田太郎"></author>				

# 3.4 骨組定義

要素名	Skeleton	論理名	骨組定義
パス	/Skeleton		
子要素	GirderLine CrossLine Camber	<u>Vstiffener</u> <u>Joi</u>	nts WebHeights <u>Hstiffener</u>
型	_		
出現回数	1		
内容	骨組形状を定義する		
記入例	<pre> <skeleton>   <girderline name="G1">     <nodes>         <node <node="" no="3" td="" x="2.0000" y="" y<=""><td>y="1.0000" z="10.0 y="1.0000" z="10.0 te="EGIRDER"&gt; nt="1"/&gt;</td><td>000" plane="S" side="S"/&gt;</td></node></nodes></girderline></skeleton></pre>	y="1.0000" z="10.0 y="1.0000" z="10.0 te="EGIRDER"> nt="1"/>	000" plane="S" side="S"/>

## 3.4.1 主桁線定義

要素名	GirderLine		論理名	主桁線定義	
パス	/Skeleton/Gir	derLine			
子要素	Nodes				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	主桁の格点座標を定義する				
属性	name	名称名称	xs:string	必須	
記入例	<girderline <nodes="" nam=""></girderline>	ne="G1">			

#### 3.4.2 格点定義

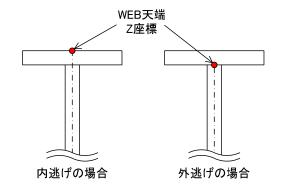
要素名	Nodes	論理名	格点定義
パス	/Skeleton/GirderLine/Nodes		
子要素	Node		
型	_		
出現回数	1以上		
内容	格点の並びを定義する		
記入例	<nodes> <node 2"="" 3"="" 4"="" 5"="" 6"="" <br="" no="1" x="5.0000" y="1.0 &lt;/th&gt;&lt;th&gt;0000" z="10.0000">0000" z="10.0000" 0000" z="10.0000" 0000" z="10.0000"</node></nodes>	' plane="S" side="S"/> ' plane="S" side="S"/> ' plane="S" side="S"/> ' plane="S" side="S"/>	

#### 3.4.3 座標定義

要素名	Node		論理	名	座標定義
パス	/Skeleton	/GirderLine/Nod	es/Node		
子要素	_				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	X座標,Y區	区標,WEB 天端 Z 🗵	区標,平面,側面の	の補間方	法を定義する
	no	格点番号	xs:int	必須	
	X	X座標	xs:double	必須	単位は m(メール)とし、少
					数点以下第4位まで指定
	y	Y座標	xs:double	必須	単位は m(メール)とし、少
属性					数点以下第4位まで指定
/丙 1工	z	WEB 天端 Z 座	xs:double	必須	単位は m(メール)とし、少
		標			数点以下第4位まで指定
	plane	平面補間方法	xs:string	必須	以下より選択
	直線:S				
					3 次曲線: A

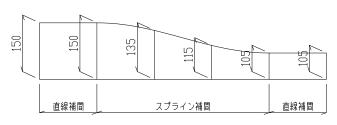
	side	側面補間方法	xs:string	必須	以下より選択
					直線:S
					3 次曲線: A
記入例	<node no<br=""><node no<br=""><node no<br=""><node no<="" th=""><th>p="2" x="1.0000" y: p="3" x="2.0000" y: p="4" x="3.0000" y: p="5" x="4.0000" y:</th><th>="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10</th><th>0.0000" pla 0.0000" pla 0.0000" pla 0.0000" pla</th><th>ane="S" side="S"/&gt; ane="S" side="S"/&gt; ane="S" side="S"/&gt; ane="S" side="S"/&gt; ane="S" side="S"/&gt; ane="S" side="S"/&gt;</th></node></node></node></node>	p="2" x="1.0000" y: p="3" x="2.0000" y: p="4" x="3.0000" y: p="5" x="4.0000" y:	="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10 ="1.0000" z="10	0.0000" pla 0.0000" pla 0.0000" pla 0.0000" pla	ane="S" side="S"/> ane="S" side="S"/> ane="S" side="S"/> ane="S" side="S"/> ane="S" side="S"/> ane="S" side="S"/>

# WEB天端Z座標の位置



平面・側面の補間は、次の点との間の補間方法を 以下より選択するため、最後の桁端はブランクとする。

S:直線 A:3次曲線(スプライン)



## 3.4.4 横断線定義

要素名	CrossLine		論理名	横断線定義			
パス	/Skeleton/Cro	ssLine					
子要素	<u>GirderPoints</u>						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	横断線名称、横	断線種類を定義	する				
	name	横断線名称	xs:string	必須			
	attribute	横断線種類	xs:string	必須	以下より選択		
属性					桁端:EGIRDER		
周江					端支点:ESUPORT		
					中間支点:MSUPORT		
					格点:POINT		
	<pre><crossline attribute="EGIRDER" name="GE1"></crossline></pre>						
記入例		name="G1" points					
	<girderpoints name="G2" point="1"></girderpoints>						

#### 3.4.5 主桁・格点並びの定義

要素名	GirderPoints		論理名	主桁・格点並びの定義			
パス	/Skeleton/Cro	ssLine/GirderP	oints				
子要素	_	-					
型	_						
出現回数	1以上						
内容	主桁・格点並び	ぶを定義する					
E W	name	主桁名称	xs:string	必須			
属性	point	格点番号	xs:int	必須			
記入例	<girderpoints name="G1" point="1"></girderpoints>						
ロロンくりす	<girderpoints na<="" td=""><td colspan="6"><girderpoints name="G2" point="1"></girderpoints></td></girderpoints>	<girderpoints name="G2" point="1"></girderpoints>					

## 3.4.6 主桁毎の死荷重キャンバーの定義

要素名	Camber		論理名	主桁毎のキャ	ンバー定義	
パス	/Skeleton/Cam	ber				
子要素	Cross					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	主桁毎のキャンバーを定義する					
属性	name	主桁名称	xs:string	必須		
記入例	name					

## 3.4.7 キャンバーの定義

要素名	Cross		論理名	キャンバー定義		
パス	/Skeleton/0	Camber/Cross				
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	横断線名称、Zキャンバー値を定義する					
	name	横断線名称	xs:string	必須		
	zcamber	Zキャンバー値	xs:double	必須	単位は mm(ミリ	
属性					メール)とし、少数	
					点以下第 1 位まで	
					指定	
	<cross name="S1" zcamber="0.0"></cross>					
記入例						
	<cross name="&lt;/td"><td>="C2" zcamber="76.4</td><td>."/&gt;</td><td></td><td></td></cross>	="C2" zcamber="76.4	."/>			

## 3.4.8 垂直補剛材位置定義

要素名	Vstiffener 論理名 垂直補剛材位置定義				
パス	/Skeleton/Vst	iffener			
子要素	<u>Pane I</u>				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	主桁毎の垂直補	前剛材配置位置を	定義する		
属性	name	主桁名称	xs:string	必須	
記入例	<vsdivide <="" panel=""> <panel 4"="" end="&lt;br&gt;num=" no="2' &lt;VSDivide &lt;VSPosi &lt;VSPosi&lt;/th&gt;&lt;th&gt;" start="\$1"></panel> " start="\$C1" end= num="-1"&gt; tion distance="12tion distance="12tion distance="11tion distance="11tion distance="11tion"</vsdivide>	"C2"> 00.0"/> 50.0"/>			

# 3.4.9 パネル定義

要素名	Pane I		論理名	パネル定義	
パス	/Skeleton/Vst	iffener/Panel			
子要素	<u>VSDivide</u>				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	パネルを定義す	<sup>-</sup> る			
	no	パネル番号	xs:int	必須	
属性	start	始点側格点名	xs:string	必須	横断名称
	end	終点側格点名	xs:string	必須	横断名称
記入例	<pre><panel end="C1" no="1" start="S1"></panel></pre>				

#### 3.4.10 分割数定義

要素名	VSDivide		論理名	分割数	定義
パス	/Skeleton/Vst	iffener/Panel/	VSDivide		
子要素	<u>VSPosition</u>				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	垂直補剛材の分	割数を定義する			
属性	num	分割数	xs:int	必須	等分割の場合は1以 上の整数を指定。 不等分割の場合は-1 を指定。
記入例	<vsposition d<="" td=""><td></td><td>&gt;</td><td></td><td></td></vsposition>		>		

# 3.4.11 垂直補剛材間隔定義

要素名	VSPosition 論理名 垂直補剛材間隔定義				
パス	/Skeleton/Vst	iffener/Panel/	VSDivide/VSPosi	tion	
子要素					
型	_				
出現回数	等分割の場合は	(0、不等分割の場	場合は1以上		
内容	垂直補剛材間隔	を定義する			
属性	distance	垂直補剛材間 隔	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)とし、少数点以下第1位まで指定。
記入例	<vsdivide num="-1"></vsdivide>				

## 3.4.12 主桁毎のジョイント位置定義

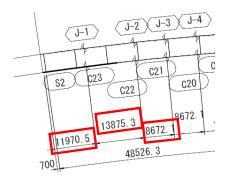
要素名	Joints		論理名	主桁毎のジョイン	/ ト位置定義	
パス	/Skeleton/Joi	nts				
子要素	<u>Joint</u>	<u>Joint</u>				
型	_					
出現回数	1以上	1以上				
内容	主桁毎のジョイ	ント位置を定義	する			
属性	name	主桁名称	xs:string	必須		
	<joints name="G1"></joints>					
記入例	<joint length="9856.4" name="J1"></joint>					
	<joint length="9856.4" name="J2"></joint>					

<joint length="9856.4" name="J3"></joint>
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<joint length="9856.4" name="J4"></joint>
<joint length="9856.4" name="J5"></joint>
<joint length="9856.4" name="J6"></joint>
<joint length="9856.4" name="J7"></joint>
<joint length="9856.4" name="J8"></joint>

## 3.4.13 ブロック長定義

要素名	Joint		論理名	ブロ	ック長定義	
パス	/Skeleton/Joi	nts/Joint				
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	JOINT 名称、フ	JOINT 名称、ブロック長を定義する				
属性	name	JOINT 名称	xs:string	必須	"J"+ジョイント番号	
	length	ブロック長	xs:double	必須	単位は mm(ミリメー	
					ル)とし、少数点以下第	
					1位まで指定	
	<joint length="9856.4" name="J1"></joint>					
==== 1 <i>I</i> 50	<joint length="9856.4" name="J2"></joint>					
記入例		3" length="9856.4				
	<joint length="9856.4&lt;/td&gt;&lt;td&gt;1" name="J&lt;/td&gt;&lt;td&gt;4"></joint>					

# ブロック長は桁なりの平面投影長を指定する。



# 3.4.14 主桁毎のウェブ高定義

要素名	WebHeights		論理名	主桁毎のウェ	ブ高定義
パス	/Skeleton/Web	Heights			
子要素	Cross				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	主桁毎のウェブ高を定義する				
属性	name	主桁名称	xs:string	必須	
記入例	<pre> <webheights name="G1"></webheights></pre>				

# 3.4.15 ウェブ高定義

要素名	Cross		論理名	ウェフ	で高定義		
パス	/Skeleton/Web	/Skeleton/WebHeights/Cross					
子要素	_						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	横断線名称、横	<b>断からの距離、</b>	ウェブ高さ、側面	補間方法	<b>去を定義する</b>		
	name	横断線名称	xs:string	必須			
	length	距離	xs:double	必須	ウェブ高を指定する		
					位置の横断からの距		
					離		
					単位は mm(ミリメー		
					ル)とし、少数点以下第		
属性					1位まで指定		
	webh	ウェブ高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメー		
					ル)とし、少数点以下第		
					1位まで指定		
	side	側面補間方法	xs:string	必須	以下より選択		
					直線:S		
					3 次曲線: A		
			webh="2500.0" side-				
記入例			ebh="2500.0" side= rebh="2500.0" side=				
			rebh="2500.0" side:				

#### 3.4.16 水平補剛材高さ定義

要素名	Hstiffener		論理名	水平補剛材高	高さ定義
パス	/Skeleton/Hst	iffener			
子要素	<u>HSDivide</u>				
型	_				
出現回数	1以上				
内容	主桁毎の水平補剛材位置を定義する				
属性	name	主桁名称	xs:string	必須	
記入例	<pre><hstiffener name="G1"> <hsdivide>   <hsposition base="U" ratio="0.2"></hsposition>   <hsposition base="L" ratio="0.2"></hsposition>   </hsdivide>  </hstiffener></pre>				

# 3.4.17 水平補剛材配置定義

要素名	HSDivide	論理名	水平補剛材配置定義	
パス	/Skeleton/Hstiffener/HSDivid	de		
子要素	<u>HSPosition</u>			
型	_			
出現回数	1以上			
内容	水平補剛材配置を定義する。			
記入例	<hsdivide> <hsposition base="U" ratio="0.2"> <hsposition base="U" ratio="0.2"> <hsdivide></hsdivide></hsposition></hsposition></hsdivide>			

## 3.4.18 水平補剛材比率定義

要素名	HSPosition		論理名	水平補剛材比率定義		
パス	/Skeleton/Hst	iffener/HSDivi	de/HSPosition			
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	水平補剛材位置	のウェブ高に対	する比率を定義す	つる。最大段数は	6段とする。	
E LU.	ratio	水平補剛材位 置のウェブ高 に対する比率	xs:double	必須		
属性	base	ウェブの基準端	xs:string	必須	以下より選択 上端側:U 下端側:L	
記入例	<hsposition base="U" ratio="0.2"></hsposition> <hsposition base="L" ratio="0.2"></hsposition>					

# 3.5 主桁情報

要素名	GirderInfo	論理名	主桁情報
パス	/GirderInfo		
子要素	<u>GirderCommon</u> <u>StiffenerShape</u>	<u>JointFlgShape</u>	<u>JointWebShape</u> <u>Girder</u>
型	_		
出現回数	1		
内容	主桁情報を定義する		
記入例	<pre><girderinfo></girderinfo></pre>	0.5"> ess="24.0" materia erial="SM490YA"/ ess="31.0" material	l="SM490YB"/> > !="SM490YB"/>

#### 3.5.1 主桁共通詳細情報

	T		I				
要素名	GirderCommon	論理名	主桁共通詳細情報				
パス	/GirderInfo/GirderCommon						
7	FlgEscapeDirection JointCl	<u>earance</u> <u>WeldOf</u>	fset EdgeShape LflgTaper				
子要素	SolePlateClearance HstiffSh	ape VsiffShape	<u>JointShape</u>				
型	_						
出現回数	1						
内容	主桁共通詳細情報を定義する						
記入例	<pre><girdercommon>   <flgescapedirection 0.0"="" uflg="OUT   &lt;JointClearance uflg=" web="100.0"></flgescapedirection>   <edgeshape lflg="&lt;LflgTaper" slope="5" uflg="TYPE1"></edgeshape>   <soleplateclearance <hstiffshape="" lg="" tr="15.0">     <vstiff 15c"="" 20.0"="" <="" <panelpoint="" length="       &lt;Cbeam space=" limit="       &lt;/HstiffShape&gt;       &lt;VsiffShape&gt;       &lt;SupportPoint weldu=" space="35.0" v="" vsiffshape="" weld="" weldu="35R">       <jointshape slope="3.0">       <uflgedge <="" <webedge="" jointshape="" lg="40.0" tr="40.0" tr_outsic="">       </uflgedge></jointshape></vstiff></soleplateclearance></girdercommon></pre>	="0.0" lflg="0.0"/> ="TYPE1" length=" g="20.0"/> 10.0" angle="45"/> '10.0" angle="45"/> 100.0" length="10.0" veldl="15C" length="dl="35R" length="1="35R" clearance= le="40.0" tr_inside="0"/>	0.0"/> "angle="45"/> ="10.0" angle="45"/> 10.0" angle="45"/> ="35.0"/>				

# 3.5.2 板厚逃げ方向定義

要素名	FlgEscapeD	irection	論理名	板厚	逃げ方向定義			
パス	/GirderInfo	o/GirderCommon/Fl	gEscapeDirec	tion				
子要素	_	_						
型	_							
出現回数	1							
内容	板厚逃げ方向	板厚逃げ方向を定義する						
	uflg	上フランジ	xs:string	必須	以下より選択			
					外逃げ: OUTSIDE			
人 属性					内逃げ: INSIDE			
周1生	lflg	下フランジ	xs:string	必須	以下より選択			
					外逃げ: OUTSIDE			
					内逃げ: INSIDE			
記入例	<pre><flgescapedirection lflg="INSIDE" uflg="OUTSIDE"></flgescapedirection></pre>							

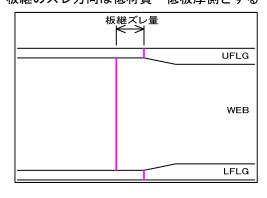
#### 3.5.3 ジョイントクリアランス定義

要素名	JointClearanc	е	論理名	ジ	ョイントクリアランス定義			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/JointClearance						
子要素	_							
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	上フランジ、ウ	上フランジ、ウェブ、下フランジのクリアランスを定義する						
	uflg	上フランジ	xs:double	必須	※「0.0」を初期値とする			
					単位は mm(ミリメール)			
属性	web	ウェブ	xs:double	必須	※「0.0」を初期値とする			
馬往					単位は mm(ミリメール)			
	lflg	下フランジ	xs:double	必須	※「0.0」を初期値とする			
	単位は mm(ミリメール)							
記入例	<jointclearance lflg="0.0" uflg="0.0" web="0.0"></jointclearance>							

# 3.5.4 板継ズレ量定義

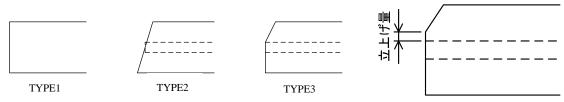
要素名	WeldOffset		論理名	板	継ズレ量定義			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/WeldOffset						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1							
内容	上下フランジと	ウェブの板継位	置のズレ量を	定義する				
	web	上下フランジ	xs:double	必須	※設計システムからの出			
属性		とウェブのズ			力は「100.0」の固定値と			
周1生		レ量			する			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<weldoffset web="100.0"></weldoffset>							

# 板継のズレ方向は低材質・低板厚側とする



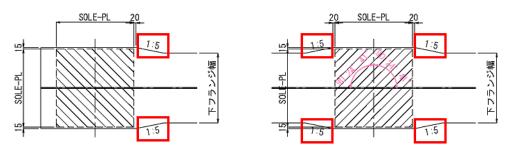
#### 3.5.5 フランジ材端形状定義

要素名	EdgeShape		計	<b>論理名</b>	フランジ材端形状定義				
パス	/GirderIn	/GirderInfo/GirderCommon/EdgeShape							
子要素	_								
型	_								
出現回数	1								
内容	上下フラン	ジの材端形状を	定義する						
	uflg	上フランジ	xs:string	必須	以下より選択				
					直角:TYPE1				
					横断なり全幅:TYPE2				
					横断なり半幅:TYPE3				
					※「TYPE1」を初期値とする				
属性	lflg	下フランジ	xs:string	必須	以下より選択				
周往					直角:TYPE1				
					横断なり全幅:TYPE2				
					横断なり半幅:TYPE3				
					※「TYPE1」を初期値とする				
	length	立上げ量	xs:double	必須	TYPE3 の場合、定義				
					※「0.0」を初期値とする				
記入例	<edgeshape< td=""><td>e uflg="TYPE1" l</td><td>flg="TYPE1"</td><td>length="</td><td>0.0"/&gt;</td></edgeshape<>	e uflg="TYPE1" l	flg="TYPE1"	length="	0.0"/>				



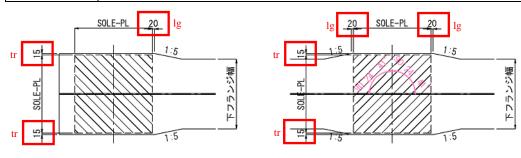
# 3.5.6 下フランジ拡幅部テーパー

要素名	LflgTaper		論理名	下フ	ランジ拡幅部テーパー			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/LflgTaper						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	下フランジ拡幅	部テーパーを定	義する					
<b>屋</b> 从	slope	テーパー勾配	xs:int	必須	※設計システムからの			
属性					出力は「5」固定とする			
記入例	<lflgtaper slope="5"></lflgtaper>							



# 3.5.7 ソールプレート空き量

要素名	SolePlateClea	rance	論理名	ソー	ルプレート空き量			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/SolePlateClearance						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1	1						
内容	ソールプレート	の橋直方向、橋	軸方向の空き量を	定義す	<sup>-</sup> る			
	tr	橋直方向	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「15.0」の固定値			
					とする			
属性					単位は mm(ミリメール)			
馬往	lg	橋軸方向	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「20.0」の固定値			
					とする			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<soleplatecleara< td=""><td>nce tr="15.0" lg='</td><td>'20.0"/&gt;</td><td></td><td></td></soleplatecleara<>	nce tr="15.0" lg='	'20.0"/>					

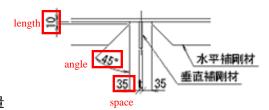


## 3.5.8 水平補剛材空き量

要素名	HstiffShape	論理名	水平補剛材空き量				
パス	/GirderInfo/GirderCommon/HstiffShape						
子要素	<u>Vsiff Splice Cbeam</u>						
型	_						
出現回数	1						
内容	水平補剛材と垂直補剛材部、添持	妾板部、横桁フラ	ンジ部の空き量を定義する				
記入例	<pre> </pre> <pre> </pre> <pre> </pre> <pre> </pre> <pre> <pre> <pre> </pre> <pre> &lt;</pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>						

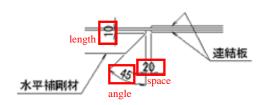
# 3.5.9 垂直補剛材部空き量

要素名	Vstiff	論	理名	垂直補剛材部空き量					
パス	/GirderInfo/GirderCommon/HstiffShape/Vstiff								
子要素	_								
型	_								
出現回数	1								
内容	垂直補剛材部の空き量を定義する								
	space	空き量	xs:double	必須	※設計システムからの出力は				
					「35.0」の固定値とする				
					単位は mm(ミリメール)				
属性	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの出力は				
周往					「10.0」の固定値とする				
					単位は mm(ミリメール)				
	angle	角度	xs:int	必須	※設計システムからの出力は				
	「45」の固定値とする								
記入例	<vstiff angle="45" length="10.0" space="35.0"></vstiff>								



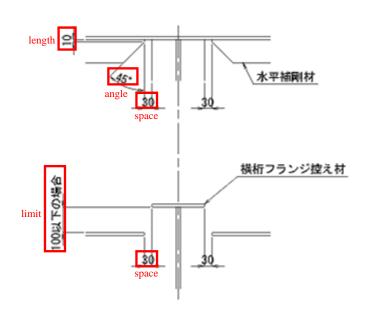
# 3.5.10 添接部空き量

要素名	Splice		論理	里名	添接部空き量				
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/HstiffShape/Splice							
子要素	_								
型	_								
出現回数	1								
内容	添接部の空き量	添接部の空き量を定義する							
	space	空き量	xs:double	必須	※設計システムからの出力				
					は「20.0」の固定値とする				
					単位は mm(ミリメール)				
屋州	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの出力				
属性					は「0.0」の固定値とする				
					単位は mm(ミリメール)				
	angle	角度	xs:int	必須	※設計システムからの出力				
		は「0」の固定値とする							
記入例	<splice angle="0" length="0.0" space="20.0"></splice>								



# 3.5.11 横桁フランジ部空き量

要素名	Cbeam		論理名	横桁	フランジ部空き量
パス	/GirderInfo/G	irderCommon/Hs	tiffShape/Cbea	m	
子要素	_				
型	_				
出現回数	1				
内容	横桁フランジ部	の空き量を定義	する		
	space	空き量	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「20.0」の固定値
					とする
					単位は mm(ミリメール)
	limit	横桁フランジ	xs:double	必須	※設計システムからの
		からの高さ寸			出力は「100.0」の固定
		法上限值			値とする
属性					単位は mm(ミリメール)
	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「10.0」の固定値
					とする
					単位は mm(ミリメール)
	angle	角度	xs:int	必須	※設計システムからの
					出力は「45」の固定値と
					する
記入例	<cbeam ar<="" length="10.0" limit="100.0&lt;/td&gt;&lt;td&gt;)" space="&lt;/td&gt;&lt;td&gt;20.0" td=""><td>ngle="4:</td><td>5"/&gt;</td></cbeam>	ngle="4:	5"/>		

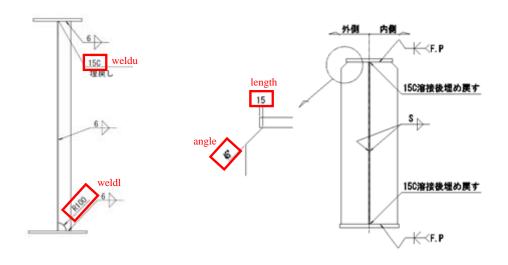


#### 3.5.12 垂直補剛材切欠き

要素名	VsiffShape	論理名	垂直補剛材切欠き					
パス	/GirderInfo/GirderCommon/VsiffShape							
子要素	SupportPoint PanelPoint MidPoint							
型	_							
出現回数	1							
内容	支点上垂直補剛材、格点上垂直補剛材、中間垂直補剛材の切欠きを定義する							
記入例	<vsiffshape> <supportpoint angle="45" length="10.0" weldl="15C" weldu="15C"></supportpoint> <panelpoint angle="45" length="10.0" weldl="35R" weldu="35R"></panelpoint> <midpoint clearance="35.0" weldl="35R" weldu="35R"></midpoint> </vsiffshape>							

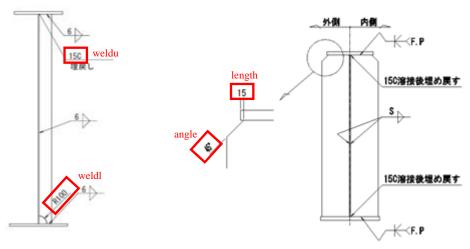
# 3.5.13 支点上垂直補剛材切欠き

要素名	SupportPoint		論理名	3	と点上垂直補剛材切欠き しゅうしん		
パス	/GirderInfo/GirderCommon/VsiffShape/SupportPoint						
子要素							
型	_						
出現回数	1						
内容	支点上垂	直補剛材の切欠きを定	義する				
	weldu	溶接辺側上側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出 力は「15C」の固定値とす る		
属性	weldl	溶接辺側下側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出 力は「15C」の固定値とす る		
	length	上側切欠き残し量	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの出力は「10.0」の固定値とする</li><li>単位は mm(ミリメール)</li></ul>		
	angle	上側切欠き角度	xs:int	必須	※設計システムからの出 力は「45」の固定値とす る		
記入例	<supportpoint angle="45" length="10.0" weldl="15C" weldu="15C"></supportpoint>						



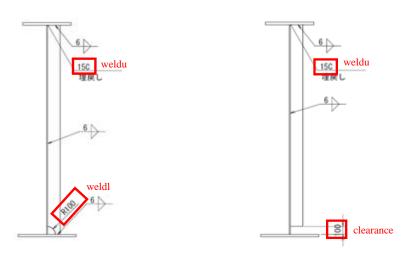
# 3.5.14 格点上垂直補剛材切欠き

要素名	PanelPoint		論理名 格点		上垂直補剛材切欠き			
パス	/GirderInfo/GirderCommon/VsiffShape/PanelPoint							
子要素	_							
型	_	_						
出現回数	1							
内容	格点上垂直補剛材の切欠きを定義する							
	weldu	溶接辺側上側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とす			
属性	weldl	溶接辺側下側切欠き	xs:string	必須	る ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とする			
	length	上側切欠き残し量上側切欠き角度	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの 出力は「10.0」固定とする</li><li>単位は mm(ミリメール)</li><li>※設計システムからの</li></ul>			
	angi-				出力は「45」固定とする			
記入例	<panelpoint angle="45" length="10.0" weldl="35R" weldu="35R"></panelpoint>							



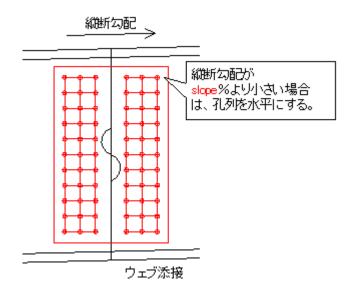
# 3.5.15 中間垂直補剛材切欠き

要素名	MidPoint		論理名	中間	垂直補剛材切欠き			
パス	/GirderInfo/GirderCommon/VsiffShape/MidPoint							
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	中間垂直補剛材の切欠きを定義する							
	weldu	溶接辺側上側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とす			
属性	weldl	溶接辺側下側 切欠き	xs:string	必須	る ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とす る			
	clearance	下側空き量	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの 出力は「35.0」固定とする</li><li>単位は mm(ミリメール)</li></ul>			
記入例	<midpoint clearance="35.0" weldl="35R" weldu="35R"></midpoint>							



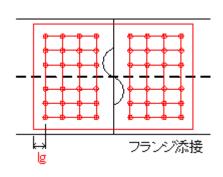
# 3.5.16 添接板材端形状

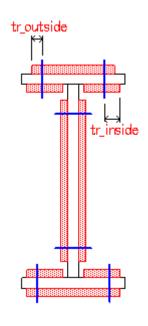
要素名	JointShape		論理名	添接	板材端形状		
パス	/GirderInfo/GirderCommon/JointShape						
子要素	UflgEdge WebEdge LflgEdge						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	上フランジ、ウェブ、下フランジ添接板材端形状を定義する						
	slope	孔勾配下限值	xs:double	必須	※設計システムから		
属性					の出力は「3.0」固定と		
					する		
	<jointshape slope="3.0"></jointshape>						
記入例	<ul><li><uflgedge lg="40.0" tr_inside="40.0" tr_outside="40.0"></uflgedge></li><li><webedge hg="40.0" lg="40.0"></webedge></li></ul>						
日ロノくりり	<pre></pre> <pre>&lt;</pre>						
	<li></li> <li>JointShape&gt;</li>						



# 3.5.17 上フランジ添接板材端形状

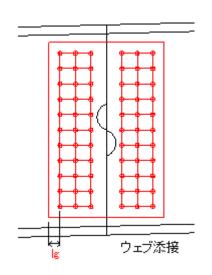
要素名	UflgEdge		論理名	上フ	フランジ添接板材端形状			
パス	/GirderInfo/GirderCommon/JointShape/UflgEdge							
子要素	_	_						
型	_							
出現回数	1							
内容	上フランジ添接板材端形状を定義する							
	lg	橋軸方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
	tr_outside	外側添接の橋	xs:double	必須	※設計システムからの			
属性		直方向材端			出力は「40.0」固定とす			
周1生					る			
					単位は mm(ミリメール)			
	tr_inside	内側添接の橋	xs:double	必須	※設計システムからの			
		直方向材端			出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<pre><uflgedge lg="40.0" tr_inside="40.0" tr_outside="40.0"></uflgedge></pre>							

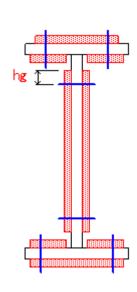




# 3.5.18 ウェブ添接板材端形状

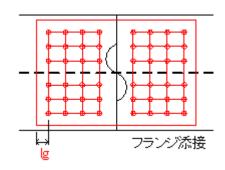
要素名	WebEdge		論理名	ウェ	ェブ添接板材端形状		
パス	/GirderInfo/GirderCommon/JointShape/WebEdge						
子要素	_						
型	_						
出現回数	1						
内容	ウェブ添接板材端形状を定義する						
属性	lg	橋軸方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの		
					出力は「40.0」固定とす		
					る		
					単位は mm(ミリメール)		
	hg	高さ方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの		
					出力は「40.0」固定とす		
					る		
					単位は mm(ミリメール)		
記入例	<pre><webedge hg="40.0" lg="40.0"></webedge></pre>						

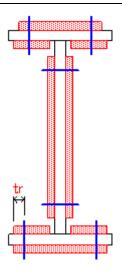




#### 3.5.19 下フランジ添接板材端形状

要素名	LflgEdge		論理名	下フ	ランジ添接板材端形状			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/GirderCommon/JointShape/LflgEdge						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上	1以上						
内容	下フランジ添接	下フランジ添接板材端形状を定義する						
	lg	橋軸方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
属性					単位は mm(ミリメール)			
周往	tr	橋直方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<lflgedge lg="40.0" tr="40.0"></lflgedge>							





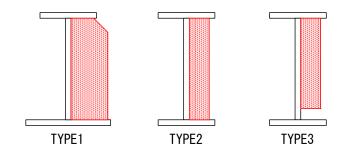
## 3.5.20 補剛材形状

要素名	StiffenerShape	論理名	補剛材形状					
パス	/GirderInfo/StiffenerShape							
子要素	<u>Vstif</u> <u>Hstif</u>							
型	_							
出現回数	1							
内容	垂直補剛材、水平補剛材の形状を定義する							
記入例	<pre> <stiffenershape> <vstif id="VS1" material="SM490YA" thickness="24.0" type="TYPE1" width="200.0"></vstif>     <vstif id="VS2" material="SM400A" thickness="9.0" type="TYPE2" width="100.0"></vstif>     <vstif id="VS3" material="SM400A" thickness="9.0" type="TYPE3" width="100.0"></vstif>     <hstif id="HS1" material="SM400A" thickness="9.0" width="100.0"></hstif>     <hstif id="HS2" material="SM400A" thickness="9.0" width="100.0"></hstif>     </stiffenershape> </pre>							

#### 3.5.21 垂直補剛材形状

要素名	Vstif	論理名	垂直	補剛材形状				
パス	/GirderInfo/S	/GirderInfo/StiffenerShape/Vstif						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	垂直補剛材形状を定義する。主桁共通詳細情報以外の切欠は指定できない。							
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	type	垂直補剛材タ	xs:string	必須	以下より選択			
		イプ			TYPE1			
属性					TYPE2			
<b>周</b> 北					TYPE3			
	width	板幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	material	材質	xs:string	必須				
記入例		• •	idth="200.0" thick	ness="2	4.0"			
HO2 - 1/2	material="SM4	490 YA"/>						

# 垂直補剛材のタイプは、以下の3タイプのみとする。



## 3.5.22 水平補剛材形状

要素名	Hstif		論理名	水平	補剛材形状		
パス	/GirderInfo/S	/GirderInfo/StiffenerShape/Hstif					
子要素	_	_					
型	_						
出現回数	1以上	1以上					
内容	水平補剛材形状	水平補剛材形状を定義する。主桁共通詳細情報以外の切欠は指定できない。					
	id	識別 ID	xs:string	必須			
属性	width	板幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
周1生	thickness 板厚 xs:double 必須 単位は mm(ミリメーバ						
	material	材質	xs:string	必須			
記入例	<hstif id="HS1" material="SM400A" thickness="9.0" width="100.0"></hstif>						

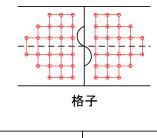
#### 3.5.23 フランジ添接形状

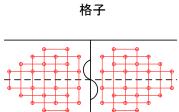
要素名	JointFlgShape	論理名	フランジ添接形状				
パス	/GirderInfo/JointFlgShape						
子要素	<u>FlgBolt</u>						
型	_						
出現回数	1	1					
内容	フランジ添接形状を定義する						
記入例	<pre><jointflgshape>   <flgbolt "="" <="" <flgbolt="" cg="130.0" fssplt="12.0" g="2@75.0" id="GFS4" jointflgshape="" nssplm="SS400" pattern="K     p2="></flgbolt></jointflgshape></pre>	spltype="TYPE1" n fssplm="SS400" fille f1" dia="24.5" cp="16" spltype="TYPE1" n fssplm="SS400" fille f1" dia="24.5" cp="16" spltype="TYPE1" n fssplm="SS400" fille f1" dia="24.5" cp="16" spltype="TYPE1" n	ssplt="12.0" t="2.0" fillm="SS400"/> 00.0" p1="4@75.0" ssplt="12.0" t="2.0" fillm="SS400"/> 00.0" p1="4@75.0" ssplt="12.0" t="2.0" fillm="SS400"/> 00.0" p1="4@75.0" ssplt="12.0"				

## 3.5.24 フランジボルト配置

要素名	FlgBolt		論理名	フラ	ンジボルト配置			
パス	/GirderIn	fo/JointFlgShape/F	lgBolt					
子要素	_	_						
型	_							
出現回数	1以上							
内容	フランジボ	フランジボルト配置を定義する。						
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	pattern	孔タイプ	xs:string	必須	孔タイプを以下より指			
					定する			
					格子: K1			
					千鳥 1:C1			
					千鳥 2: C2			
					千鳥 3: C3			
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	ср	センターピッチ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	p1	ピッチ 1	xs:string	必須	四角形部のピッチ			
					n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	p2	ピッチ 2	xs:string	必須	三角形部のピッチ			
<b>屋州</b>					n@p で指定			
属性					単位は mm(ミリメール)			
	cg	センターゲージ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	g	ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	spltype	添接板タイプ	xs:string	必須	添接板タイプを以下よ			
					り指定する			
					外側親・内側子 : TYPE1			
					両側子:TYPE2			
	nssplt	表側添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	nssplm	表側添接板材質	xs:string	必須				
	fssplt	裏側添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	fssplm	裏側添接板材質	xs:string	必須				
	fillt	フィラー板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	fillm	フィラー材質	xs:string	必須				
		="GFS1" pattern="K1"	dia="24.5" cp="10					
記入例		="130.0" g="2@75.0" s   \$\$400" fssplt="12.0" fs						
	nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>							

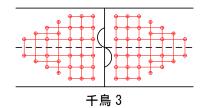
#### ボルト孔タイプは以下より指定する。



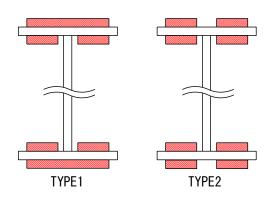


千鳥 2

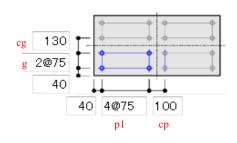
千鳥1

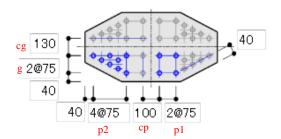


添接板タイプは以下より指定する。



ボルトのピッチ、ゲージ



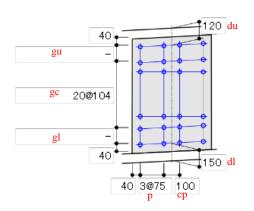


## 3.5.25 ウェブ添接形状

要素名	JointWebShape	論理名	ウェブ添接形状			
パス	/GirderInfo/JointWebShape					
子要素	<u>WebBolt</u>					
型						
出現回数	1					
内容	主桁ウェブの孔・添接板形状を定義する。添接板は、1 枚物タイプのみ対象。					
記入例	<pre><jointwebshape>   <webbolt cp="100.0" dia="24.5" dl="150.0" du="120.0" fillm="SS400" fillt="2.3" gc="20@105.0" gl=" " gu=" " id="GWS1" p="3@75.0" splm="SS400" splt="9.0"></webbolt>     </jointwebshape></pre>					

## 3.5.26 ウェブボルト配置

要素名	WebBolt		論理名	ウェ	ブボルト配置			
パス	/GirderInfo/J	/GirderInfo/JointWebShape/WebBolt						
子要素	_							
型	_	_						
出現回数	1以上							
内容	ウェブボルト配	!置を定義する						
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	ср	センターピッ チ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	p	ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定 単位は mm(ミリメール)			
	gu	上側ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定。ない場合 はブランク。 単位は mm(ミリメール)			
<b>□</b> <i>U</i> .	gc	中央ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定 単位は mm(ミリメール)			
属性	gl	下側ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定。ない場合 はブランク。 単位は mm(ミリメール)			
	du	上側第 1 ボルト距離	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	dl	下側第1ボルト距離	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	splt	添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	splm	添接板材質	xs:string	必須				
	fillt	フィラー板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	fillm	フィラー材質	xs:string	必須				
記入例		WS1" dia="24.5"			u=" " gc="20@105.0" ="2.3" fillm="SS400"/>			



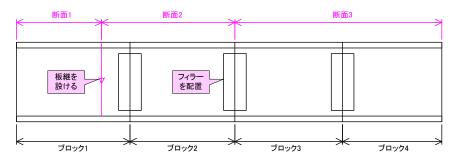
#### 3.5.27 主桁形状

要素名	Girder	論理名	主桁形状					
パス	/GirderInfo/Girder							
子要素	Section StiffenerSet JointS	et <u>SolePlate</u> <u>Ma</u>	anHole					
型	_	_						
出現回数	1以上	1以上						
内容	主桁形状を定義する							
属性	name 主桁名称	xs:string	必須					
記入例	<pre> <girder name="G1"></girder></pre>	s="24.0" material=" al="SM490YA"/> s="31.0" material=" s="NS" id="VS1"/> s="FS" id="VS1"/> s="S2" no="1" face="Nss	'SM490YB"/>  S" id="VS1"/> IS" id="VS1"/> IS" id="VS1"/> IS" id="VS1"/> IS" id="NS" id="HS1"/> " face="NS" id="HS1"/> " face="NS" id="HS1"/> " face="NS" id="HS1"/> Iflg="GFS2"/>					

#### 3.5.28 主桁断面形状

要素名	Section 論理名		主桁断面形状			
パス	/GirderInfo/G	Girder/Section				
子要素	<u>Uflg</u> <u>Web</u> <u>Lflg</u>	<u>1</u>				
型	_	_				
出現回数	1以上	1以上				
内容	断面番号、断面長を定義する					
屋州	no	断面番号	xs:int	必須		
属性	length	断面長	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
記入例	<section length="11970.5" no="1"> <uflg material="SM490YB" thickness="24.0" width="620.0"></uflg> <web material="SM490YA" thickness="14.0"></web> <lflg material="SM490YB" thickness="31.0" width="840.0"></lflg> </section>					

## 定義する断面の断面長を指定する。



## 3.5.29 上フランジ部材形状

要素名	Uflg		論理名	上	フランジ部材形状	
パス	/GirderInfo/G	irder/Section/	Uflg			
子要素	_	-				
型	_	_				
出現回数	1	1				
内容	上フランジ部材	断面を定義する				
	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
	material	材質	xs:string	必須		
記入例	<uflg material="SM490YB" thickness="24.0" width="620.0"></uflg>					

#### 3.5.30 ウェブ部材形状

要素名	Web		論理名	ウェ	ブ部材形状	
パス	/GirderInfo/G	hirder/Section/	Web			
子要素	_	_				
型	_	_				
出現回数	1	1				
内容	ウェブ部材断面	īを定義する				
E 144	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性	material	材質	xs:string	必須		
記入例	<web material="SM490YA" thickness="14.0"></web>					

## 3.5.31 下フランジ部材形状

要素名	Lflg		論理名	下	フランジ部材形状			
パス	/GirderInfo/G	/GirderInfo/Girder/Section/Lflg						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	下フランジ部材	断面を定義する						
	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	material	材質	xs:string	必須				
記入例	<lflg 840.0"="" material="SM490YB" thickness="31.0" width="84&lt;/td&gt;&lt;td colspan=5&gt;&lt;Lflg width="></lflg>							

## 3.5.32 補剛材配置

要素名	StiffenerSet 論理名 補剛材配置					
パス	/GirderInfo/G	irder/Stiffene	rSet	•		
子要素	<u>Vstiffener</u> <u>Hs</u>	<u>tiffener</u>				
型	_					
出現回数	1以上					
内容	補剛材配置を定義する					
属性	type	補剛材タイプ	xs:string	必須	格点垂直補剛材:SC 中間垂直補剛材:V 水平補剛材:H	
記入例	水平補剛材:H    StiffenerSet type="SC">   Stiffener position="S1" face="NS" id="VS1"/>   Stiffener position="S1" face="FS" id="VS1"/>   StiffenerSet>   StiffenerSet type="H">   StiffenerSet type="H">   Stiffener start="S1" end="C1" no="" step="1" face="NS" id="HS1"/>   Stiffener start="C1" end="C2" no="1" step="1" face="NS" id="HS1"/>   Stiffener start="C1" end="C2" no="3" step="1" face="NS" id="HS1"/>   StiffenerSet>					

#### 3.5.33 垂直補剛材配置

要素名	Vstiffer	ner	論理	 <sup>1</sup> 名	垂直補剛材配置		
パス	/GirderI	/GirderInfo/Girder/StiffenerSet/Vstiffener					
子要素	_	_					
型	_						
出現回数	1以上						
内容	垂直補剛	材の配置を定義す	-る	_			
	position	格点名称	xs:string		格点垂直補剛材のとき必要		
	start	始側格点名称	xs:string		中間垂直補剛材のとき必要		
	end	終側格点名称	xs:string		中間垂直補剛材のとき必要		
	no	中間点番号	xs:string		中間垂直補剛材のとき必要。全て		
属性					同じ補剛材を配置する場合は、ブ		
					ランク。		
	face	補剛材取付面	xs:string	必須	表面(起点右側から見える面): NS		
					裏面:FS		
	id	登録 ID	xs:string	必須			
		Set type="SC">	fore "NIC":	J "VC1"	<i>/</i> -		
		ener position="S1" ener position="S1"					
	<td></td> <td>1400 15 1</td> <td>. , ,</td> <td></td>		1400 15 1	. , ,			
記入例		Set type="V">					
		ener start="S1" end					
		ener start="C1" end					
		ener start="C1" end	I="C2" no="	2" tace="	'NS" id="VS1"/>		
	<td>rSet&gt;</td> <td></td> <td></td> <td></td>	rSet>					

## 3.5.34 水平補剛材配置

要素名	Hstiffer	ner	論	理名	水平補剛材配置	
パス	/GirderI	nfo/Girder/Stif	fenerSet	t/Hstiffe	ner	
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	水平補剛	材の配置を定義す	る			
	start	始側格点名称	xs:string	必須		
	end	終側格点名称	xs:string	必須		
	no	格点間番号	xs:string	必須	全て同じ補剛材を配置する場合	
属性					は、ブランク。	
周江	step	配置段数	xs:int	必須		
	face	補剛材取付面	xs:string	必須	表面(起点右側から見える面) : NS	
					裏面:FS	
	id 登録 ID xs:string 必須					
		<hstiffener end="C1" face="NS" id="HS1" no="" start="S1" step="1"></hstiffener>				
記入例					face="NS" id="HS1"/>	
					face="NS" id="HS1"/> face="NS" id="HS1"/>	

#### 3.5.35 添接配置

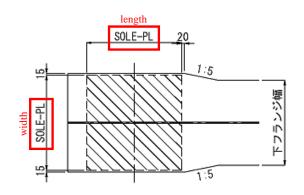
要素名	JointSet	論理名	添接配置				
パス	/GirderInfo/Girder/JointSet						
子要素	<u>Joint</u>						
型	_	_					
出現回数	1						
内容	主桁毎のジョイント位置に配置する添接形状を定義する						
記入例	<pre></pre> <pre><jointset> <joint lflg="GFS2" position="J1" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> <joint lflg="GFS2" position="J2" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> <joint lflg="GFS2" position="J3" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> <joint lflg="GFS2" position="J4" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> <joint lflg="GFS2" position="J5" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> <joint lflg="GFS2" position="J5" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint> </jointset></pre>						

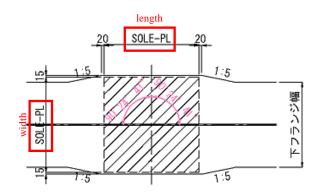
## 3.5.36 添接形状配置

要素名	Joint		論理名	添接形状配置		
パス	/GirderInfo/G	irder/JointSet	/Joint			
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	上フランジ・ウェブ・下フランジに配置する添接形状を定義する					
	position	添接名称	xs:string	必須		
巨州	uflg	登録 ID	xs:string	必須		
属性	web	登録 ID	xs:string	必須		
	lflg 登録 ID xs:string 必須					
記入例	<pre><joint lflg="GFS2" position="J1" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint></pre>					
ロロンくい	<pre><joint j2"="" lflg="GFS2" position="&lt;/pre&gt;&lt;/td&gt;&lt;td colspan=5&gt;&lt;Joint position=" uflg="GFS1" web="GWS1"></joint></pre>					

## 3.5.37 下フランジ拡幅形状

要素名	SolePlate		論理名	-	ドフランジ拡幅形状	
パス	/GirderInfo/G	irder/SolePlat	е			
子要素	_	_				
型	_					
出現回数	1以上	1以上				
内容	下フランジの拉	幅部の形状を定	義する			
	position	支点名称	xs:string	必須		
属性	width	幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
	length	長さ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
記入例	<soleplate positi<="" td=""><td colspan="4"><soleplate length="500.0" position="S1" width="500.0"></soleplate></td></soleplate>	<soleplate length="500.0" position="S1" width="500.0"></soleplate>				

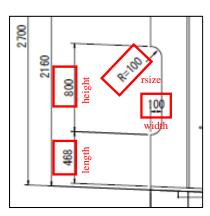




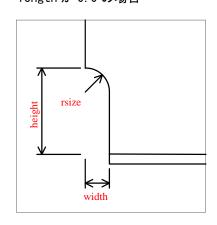
## 3.5.38 桁端マンホール形状

要素名	ManHole		論理名		桁端マンホール形状	
パス	/GirderIn	fo/Girder/ManHole	е			
子要素	_					
型	_					
出現回数	0以上					
内容	桁端マンオ	マール形状を定義する	3			
	position	配置位置	xs:string	必須	配置側を以下より指定する	
					・始側:SSIDE ・終側:ESIDE	
₽ W.	length	ウェブ下端から の寸法	xs:double	必須	「400.0」を初期値とする 単位は mm(ミリメール)	
属性	height	マンホール高さ	xs:double	必須	「800.0」を初期値とする 単位は mm(ミリメール)	
	width	マンホール幅	xs:double	必須	「100.0」を初期値とする 単位は mm(ミリメール)	
	rsize	マンホール R サ イズ	xs:double	必須	「100.0」を初期値とする 単位は mm(ミリメール)	
記入例		<manhole <="" height="800.0" length="400.0" p="" position="SSIDE"> width="100.0" rsize="100.0"/&gt;</manhole>				

length が 0.0 より大きい場合



length が 0.0 の場合



# 3.6 横桁情報

要素名	CbeamInfo	論理名	横桁情報			
パス	/CbeamInfo					
子要素	<u>CbeamCommon</u> <u>CbeamShape</u> <u>CbeamJointFlgShape</u> <u>CbeamJointWebShape</u> CbeamStiffenerShape CbeamManHoleShape CbeamSet					
型	_					
出現回数	1					
内容	横桁情報を定義する					
記入例	cid="CB1" lid="CB1" rid="CB1" s <position 500.0"="" cws1"="" ld="10&lt;br&gt;&lt;JointSet lj=" llflg="CFS1" lu="100.0" rj="5&lt;br&gt;lweb=" rlflg="&lt;br"><vstiffener g2"<br="" ldistance="1250&lt;/td&gt;&lt;td&gt;rightgirder=">hift="+X"&gt; 00.0" ru="100.0" rd 500.0" luflg="CFS "CFS1"/&gt; )" cdistance="" rdist tio="0.2" start="1" d</vstiffener></position>	position="S1" type="TYPE1" ="100.0" lc="" rc=""/> 1" ruflg="CFS1" rweb="CWS1" tance="" face="NS" id="CVS1"/> end="7" face="NS" id="CHS1"/>				

#### 3.6.1 横桁共通詳細情報

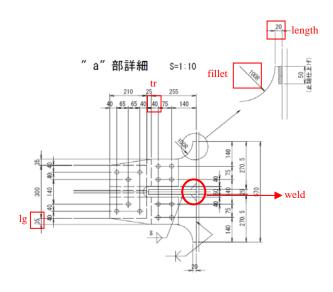
要素名	CbeamCommon	論理名	横桁共通詳細情報				
パス	/CbeamInfo/CbeamCommon						
子要素	<u>JointClearance</u> <u>ConnectionShape</u> <u>CbeamVsiffShape</u> <u>CbeamJointShape</u> <u>CbeamLapJoint CbeamJoint CBeamHstiffShape CbeamManHoleShapeDetails</u>						
型	_						
出現回数	1						
内容	横桁共通詳細情報を定義する						
記入例	<pre><cbeamcommon>   <jointclearance <connectionshape="" tr="40.0" type="CBM" uf=""></jointclearance>   <cbeamvsiffshape <="" <uflgedge="" <webedge="" beamjointshape="" cbm"="" hg="40.0" lg="40.0" tr="40.0" weldu="15C   &lt;CbeamJointShape type=">   <cbeamjointshape>   <cbeamlapjoint>   <edge <="" hgl="40.0" hgu="40.0" pre=""></edge></cbeamlapjoint></cbeamjointshape></cbeamvsiffshape></cbeamcommon></pre>	" cut="15C" filled "weldl="15C"/> "slope="3.0" flgcut" "/> "/> "/> "type="3.0" flgcut" "/> "/> wtr="40.0" vtr="40.0" vtr="40.0" backlg="20.0" backlg="20.0"  "/> "/> "/> "/> "/> "/> "/> "/> "/> "	et="100" length="20" lg="40.0"  ="TYPE1">  0.0"/> 0.0" uspace="20.0" lspace="20.0"				

## 3.6.2 ジョイントクリアランス定義

要素名	JointClearance 論理名 ジョイントクリアランス定						
パス	/CbeamInfo/Cb	/CbeamInfo/CbeamCommon/JointClearance					
子要素	_						
型	_						
出現回数	0以上						
内容	上フランジ、ウ	上フランジ、ウェブ、下フランジのクリアランスを定義する					
	type	横桁タイプ	xs:string	必須	一般横桁:CBM		
					H 鋼横桁:HCBM		
	uflg	上フランジ	xs:double	必須	※「10.0」を初期値とする		
属性					単位は mm(ミリメール)		
周江	web	ウェブ	xs:double	必須	※「10.0」を初期値とする		
					単位は mm(ミリメール)		
	lflg	下フランジ	xs:double	必須	※「10.0」を初期値とする		
					単位は mm(ミリメール)		
記入例		type="CBM" uflg: type="HCBM" ufl					

## 3.6.3 コネクションプレート材端形状

要素名	ConnectionShape		論理名		コネクションプレート材端形状				
パス	/CbeamInfo/CbeamCommon/ ConnectionShape								
子要素	_								
型	_	_							
出現回数	0以上								
内容	コネクシ	ョンプレート形状を	と定義する						
	type	横桁タイプ	xs:string	必	一般横桁:CBM				
				須	H 鋼横桁:HCBM				
	weld	溶接辺側切欠き	xs:string	必	ビードカットの場合:「15C」				
				須	スカラップの場合:「35R」				
					※設計システムからの出力は				
					「15C」の固定値とする				
	fillet	フィレットサイ	xs:double	必	※「100.0」を初期値とする				
     属性		ズ		須	単位は mm(ミリメール)				
周往	length	立上げ量	xs:double	必	※「20.0」を初期値とする				
				須	単位は mm(ミリメール)				
	lg	橋軸方向材端	xs:double	必	※設計システムからの出力は				
				須	「40.0」固定とする				
					単位は mm(ミリメール)				
	tr	橋直方向材端	xs:double	必	※設計システムからの出力は				
				須	「40.0」固定とする				
					単位は mm(ミリメール)				
記入例	tr="40.0"/	>			et="100.0" length="20.0" lg="40.0" lt="100.0" length="20.0" lg="40.0"				
	tr="40.0"/	1 71		- 11110	100.0 longui 20.0 1g 40.0				



# 3.6.4 横桁付き垂直補剛材切欠き

要素名	CbeamVsi	ffShape	論理名	横桁	f付き垂直補剛材切欠き			
パス	/CbeamIr	/CbeamInfo/CbeamCommon/ CbeamVsiffShape						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	横桁付き	垂直補剛材の切欠きを気	定義する					
属性	weldu	溶接辺側上側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とする			
/F4) [	weldl	溶接辺側下側切欠き	xs:string	必須	ビードカットの場合: 「15C」 スカラップの場合: 「35R」 ※設計システムからの 出力は「35R」固定とする			
記入例	<cbeamv< td=""><td>siffShape weldu="35R" w</td><td>veldl="35R"/&gt;</td><td>1</td><td>,</td></cbeamv<>	siffShape weldu="35R" w	veldl="35R"/>	1	,			

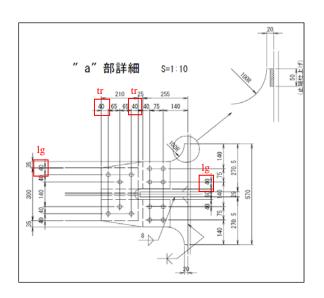


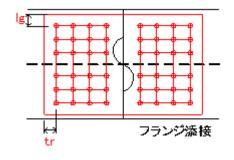
# 3.6.5 横桁添接板材端形状

要素名	CbeamJointSh	ape	論理名	横桁	添接板材端形状
パス	/CbeamInfo/C	beamCommon/Cbea	mJointShape		
子要素	<u>UflgEdge</u> <u>Web</u>	Edge LflgEdge			
型	_				
出現回数	1以上				
内容	上フランジ、	ウェブ、下フラン	ジ添接板材端形状	を定義	する
	type	横桁タイプ	xs:string	必須	一般横桁:CBM
					H 鋼横桁: HCBM
	slope	孔勾配下限值	xs:double	必須	※設計システムから
属性					の出力は「3.0」固定と
周往					する
	flgcut	フランジ切口	xs:string	必須	横断線直角:TYPE1
		タイプ			主桁ウェブに平行:
					TYPE2
		nape type="CBM" s		TYPE1'	'>
記入例		g="40.0" tr="40.0"/; ="40.0" hg="40.0"/			
日ロノトグリ	_	g="40.0" tr="40.0"/>			
	<td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				

#### 3.6.6 上フランジ添接板材端形状

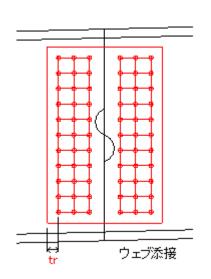
要素名	UflgEdge		論理名	上フ	ランジ添接板材端形状			
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/Cbea	mJointShape/Uf	l gEdge				
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	上フランジ添接	板材端形状を定	義する					
	lg	橋軸方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
属性					単位は mm(ミリメール)			
周江	tr	橋直方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
		る						
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<uflgedge lg="4&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0.0" tr="40.0"></uflgedge>							

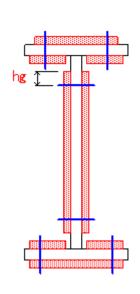




## 3.6.7 ウェブ添接板材端形状

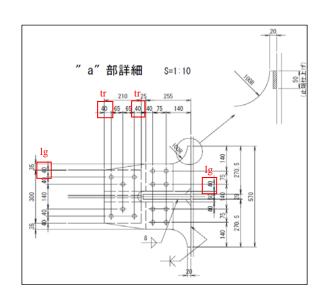
要素名	WebEdge		論理名	ウェ	ブ添接板材端形状			
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/Cbea	mJointShape/Wel	bEdge				
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	ウェブ添接板材	端形状を定義す	る					
	tr	橋直方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
属性					単位は mm(ミリメール)			
周1生	hg	高さ方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
		る						
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<webedge hg="40.0" tr="4&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0.0"></webedge>							

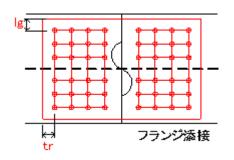




#### 3.6.8 下フランジ添接板材端形状

要素名	LflgEdge		論理名	下フ	ランジ添接板材端形状			
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/Cbea	mJointShape/Lf	l gEdge				
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	下フランジ添接	板材端形状を定	義する					
	lg	橋軸方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
属性					単位は mm(ミリメール)			
周江	tr	橋直方向材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
		る						
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<lflgedge lg="4&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0.0" tr="40.0"></lflgedge>							



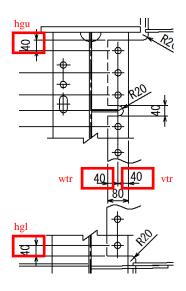


#### 3.6.9 横桁重ね継手部詳細情報

要素名	CbeamLapJoint	論理名	横桁重ね継手部詳細情報			
パス	/CbeamInfo/CbeamCommon/Cbeam	nLapJoint				
子要素	Edge Notch SupportPoint Pane	elPoint Attract				
型	_					
出現回数	1					
内容	横桁重ね継手部詳細情報を定義する					
記入例	<pre><cbeamlapjoint>   <edge 20.0"="" <notch="" hgl="40.0" hgu="40.0" rsize=" hrsize=" type="LEVEL" wt=""></edge>     <supportpoint type="TYPE1"></supportpoint>     <panelpoint type="TYPE2"></panelpoint>     <attract method="TYPE1"></attract>   </cbeamlapjoint></pre>		"/> .0" uspace="20.0" lspace="20.0"			

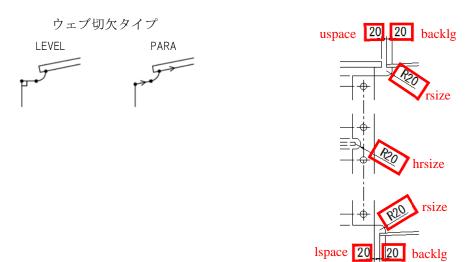
## 3.6.10 ウェブ材端形状

要素名	Edge		論理名	ウェ	ブ材端形状			
パス	/CbeamIn	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamLapJoint/Edge						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	ウェブ材	端形状を定義する						
	hgu	ウェブ上側材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
	hgl	ウェブ下側材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
属性					単位は mm(ミリメール)			
馬江	wtr	ウェブ外側材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
	vtr	主桁 VSTF 材端	xs:double	必須	※設計システムからの			
					出力は「40.0」固定とす			
					る			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<edge hgi<="" td=""><td>u="40.0" hgl="40.0" wtr=</td><td>="40.0" vtr="40.0"/</td><td><b>'&gt;</b></td><td></td></edge>	u="40.0" hgl="40.0" wtr=	="40.0" vtr="40.0"/	<b>'&gt;</b>				



## 3.6.11 ウェブ切欠形状

要素名	Notch		論理名	ウ	ェブ切欠形状			
パス	/CbeamIr	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamLapJoint/Notch						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	ウェブ切	欠形状を定義する						
	type	ウェブ切欠タイプ	xs:string	必須	※設計システムからの出			
					力は「LEVEL」固定とす			
					る			
					レベル: LEVEL			
					平行: PARA			
	rsize	切欠 R サイズ	xs:double	必須	※設計システムからの出			
					力は「20.0」固定とする			
					単位は mm(ミリメール)			
	backlg	切欠空き量	xs:double	必須	※設計システムからの出			
属性					力は「20.0」固定とする			
偶1生					単位は mm(ミリメール)			
	uspace	上フランジ空量	xs:double	必須	※設計システムからの出			
					力は「20.0」固定とする			
					単位は mm(ミリメール)			
	Ispace	下フランジ空量	xs:double	必須	※設計システムからの出			
					力は「20.0」固定とする			
					単位は mm(ミリメール)			
	hrsize	払込用切欠Rサイズ	xs:double	必須	※設計システムからの出			
					力は「20.0」固定とする			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<notch t<br="">hrsize="20</notch>	type="LEVEL" rsize="2 0.0"/>	20.0" backlg=	"20.0" ι	ispace="20.0" lspace="20.0"			



# 3.6.12 支点合わせ位置

要素名	SupportP	Point		論理	里名	支点合わせ位置			
パス	/CbeamIn	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamLapJoint/SupportPoint							
子要素	_								
型	_								
出現回数	1以上	1以上							
内容	支点合わ	せ位置を定義する	١						
	type	支点部合わせ	xs:stı	ring	必須	※設計システムからの出力			
<b>屋</b> 丛		タイプ				は「TYPE1」固定とする			
属性						補剛材位置:TYPE1			
						横桁位置:TYPE2			
記入例	<supportf< td=""><td colspan="5"><supportpoint type="TYPE1"></supportpoint></td></supportf<>	<supportpoint type="TYPE1"></supportpoint>							



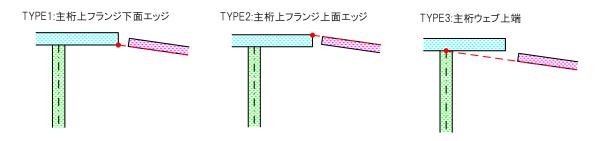
#### 3.6.13 格点合わせ位置

要素名	PanelPoi	nt		論理	名	格点合わせ位置			
パス	/CbeamIn	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamLapJoint/PanelPoint							
子要素	_								
型	_								
出現回数	1以上	1以上							
内容	格点合わ	せ位置を定義する	1						
	type	格点部合わせ	xs:strin	ng	必須	※設計システムからの出力			
属性		タイプ				は「TYPE2」固定とする			
馬1生						補剛材位置:TYPE1			
						横桁位置:TYPE2			
記入例	<panelpoi< td=""><td>nt type="TYPE2"/&gt;</td><td>&gt;</td><td></td><td></td><td></td></panelpoi<>	nt type="TYPE2"/>	>						



## 3.6.14 主桁上フランジコバ合わせ時引付点位置

要素名	Attract			論理名		引付点位置		
パス	/CbeamIr	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamLapJoint/Attract						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	主桁上フ	主桁上フランジコバ合わせ時引付点位置を定義する						
	method	引付点位置	xs:string	必須	※ 設	計システムからの出力は		
		タイプ			ГТҮ	PE1」固定とする		
属性					TYP	E1:主桁上フランジ下面エッジ		
					TYP	E2:主桁上フランジ上面エッジ		
					TYP	E3:主桁ウェブ上端		
記入例	<attract n<="" td=""><td>nethod="TYPE1</td><td>"/&gt;</td><td>•</td><td>•</td><td></td></attract>	nethod="TYPE1	"/>	•	•			

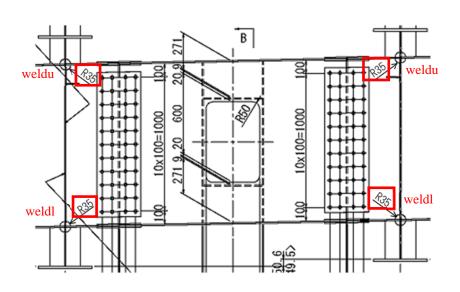


## 3.6.15 仕口部形状

要素名	CbeamJoint	論理名	仕口部形状			
女糸石	ODGAIIIOOTTL	<b>매</b> 生				
パス	/CbeamInfo/CbeamCommon/Cbear	nJoint				
子要素	SupportPoint PanelPoint					
型	_					
出現回数	1					
内容	仕口部形状を定義する					
	<cbeamjoint></cbeamjoint>	_				
=== 1 <i>[</i> =1]	<supportpoint weldl="15C" weldu="15C"></supportpoint>					
記入例	<panelpoint weldl="&lt;/td" weldu="35R"><td>="35R"/&gt;</td><td></td></panelpoint>	="35R"/>				

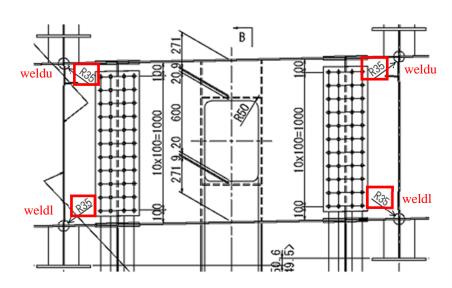
## 3.6.16 支点部切欠形状

要素名	SupportP	oint		論理名		支点部切欠形状	
パス	/CbeamIn	fo/CbeamCommon/	<sup>/</sup> Cbear	mJoint/S	upportPo	pint	
子要素	_						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	支点部切	欠形状を定義する	ı				
로싸	weldu	溶接辺側上側 切欠き	xs:st	ring	必須	ビードカットの場合:「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出力 は「15C」固定とする	
属性	weldl	溶接辺側上側 切欠き	xs:st	ring	必須	ビードカットの場合:「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出力 は「15C」固定とする	
記入例	<supportf< td=""><td colspan="6"><supportpoint weldl="15C" weldu="15C"></supportpoint></td></supportf<>	<supportpoint weldl="15C" weldu="15C"></supportpoint>					



#### 3.6.17 格点部切欠形状

要素名	PanelPoint 論理名 格点部切欠形状					
パス	/CbeamIn	fo/CbeamCommon/	'Cbear	nJoint/P	anelPoir	nt
子要素	_					
型	_					
出現回数	1以上					
内容	格点部切	欠形状を定義する				
属性	weldu	溶接辺側上側 切欠き	xs:st	ring	必須	ビードカットの場合:「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出力 は「35R」固定とする
/馬1生	weldl	溶接辺側上側 切欠き	xs:st	ring	必須	ビードカットの場合:「15C」 スカラップの場合:「35R」 ※設計システムからの出力 は「35R」固定とする
記入例	<panelpoi< th=""><th>nt weldu="35R" we</th><th>eldl="3</th><th>85R"/&gt;</th><th></th><th></th></panelpoi<>	nt weldu="35R" we	eldl="3	85R"/>		

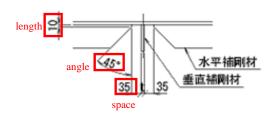


## 3.6.18 水平補剛材詳細

要素名	CbeamHstiffShape	論理名	水平補剛材詳細			
パス	/CbeamInfo/CbeamCommon/Cbear	mHstiffShape				
子要素	<u>Vstiff</u> <u>Splice S Gweb</u>					
型	_					
出現回数	1					
内容	水平補剛材詳細を定義する					
記入例	<pre><cbeamhstiffshape>   <vstiff 20.0"="" <gweb="" angle="0" length="10   &lt;/CbeamHstiffShape&gt;&lt;/pre&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0" space="20.0"></vstiff></cbeamhstiffshape></pre>					

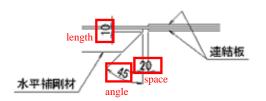
## 3.6.19 垂直補剛材部空き量

要素名	Vstiff		論	理名	垂直補剛材部空き量			
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/	CbeamHstiff	Shape/Vs	tiff			
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	垂直補剛材部の	垂直補剛材部の空き量を定義する						
	space	空き量	xs:double	必須	※設計システムからの出力は			
					「35.0」の固定値とする			
					単位は mm(ミリメール)			
属性	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの出力は			
周往					「10.0」の固定値とする			
		単位は mm(ミリメール)						
	angle	角度						
					「45」の固定値とする			
記入例	<vstiff 35.0"="" angle="45" length="10.0" space="3&lt;/td&gt;&lt;td colspan=6&gt;&lt;Vstiff space="></vstiff>							



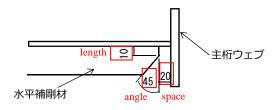
## 3.6.20 添接部空き量

要素名	Splice 論理名 添接部空き量							
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/C	beamHstiffS	Shape/Spl	ice			
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	添接部の空き量	添接部の空き量を定義する						
	space	空き量	xs:double	必須	※設計システムからの出力は「20.0」の固定値とする単位は mm(ミリメール)			
属性	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの出力 は「0.0」の固定値とする 単位は mm(ミリメール)			
	angle	角度						
記入例								



## 3.6.21 主桁ウェブ部空き量

要素名	Gweb 論理名 主桁ウェブ部空き量							
パス	/CbeamInfo/Cb	eamCommon/C	beamHstiffS	Shape/Spl	ice			
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	主桁ウェブ部の	空き量を定義	きする					
	space	空き量	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの出力は「20.0」の固定値とする単位は mm(ミリメール)</li></ul>			
属性	length	残し量	xs:double	必須	※設計システムからの出力 は「0.0」の固定値とする 単位は mm(ミリメール)			
	angle	角度	xs:int	必須	※設計システムからの出力 は「45」の固定値とする			
記入例	<gweb angle="4&lt;/td&gt;&lt;td&gt;-5" length="1&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0.0" space="2&lt;/td&gt;&lt;td&gt;0.0"></gweb>							



## 3.6.22 マンホール詳細

要素名	CbeamMar	HoleShapeDetails	論理名		マンホール詳細		
パス	/CbeamIr	nfo/CbeamCommon/Cbe	eamManHoleS	hapeDet	ails		
子要素	<u>Hplate</u> <u>V</u>	/plate					
型	_						
出現回数	1以上						
内容	マンホール詳細を定義する						
E LL	margin	カラープレートか らの空き量	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの出力は「20.0」の固定値とする</li><li>単位は mm(ミリメール)</li></ul>		
属性	length	水平カラープレー ト突出量	xs:double	必須	<ul><li>※設計システムからの出力は「20.0」の固定値とする</li><li>単位は mm(ミリメール)</li></ul>		
記入例	<hplate< td=""><td colspan="5">  単位は mm(ミリメール)  <cbeammanholeshapedetails length="20.0" margin="20.0"> <hplate cut=""></hplate> <vplate cut=""></vplate> </cbeammanholeshapedetails></td></hplate<>	単位は mm(ミリメール) <cbeammanholeshapedetails length="20.0" margin="20.0"> <hplate cut=""></hplate> <vplate cut=""></vplate> </cbeammanholeshapedetails>					

#### 3.6.23 水平カラープレート左右切欠形状

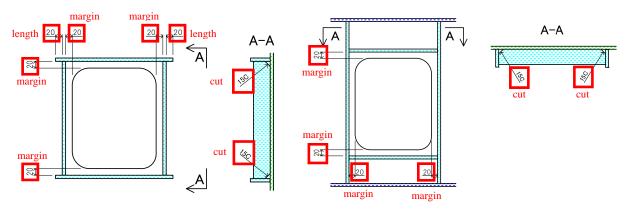
要素名	Hplate		論理名	水平	水平カラープレート左右切欠形状				
パス	/CbeamIn	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamJoint/Hplate							
子要素	_								
型	_								
出現回数	1以上	1以上							
内容	水平カラ	水平カラープレート左右切欠形状を定義する							
	cut	水平カラープ	xs:string	必須	ビードカットの場合:「10C」				
		レートの左右			スカラップの場合:「35R」				
属性		切欠			切欠が不要の場合:「ブラン				
馬往					ク」				
					※設計システムからの出力				
					は「ブランク」固定とする				
記入例	<hplate cut=""></hplate>								

#### 3.6.24 垂直カラープレート上下切欠形状

要素名	Vplate論理名垂直カラープレート上下切欠形状							
パス	/CbeamIn	/CbeamInfo/CbeamCommon/CbeamJoint/Vplate						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	垂直カラ	垂直カラープレート上下切欠形状を定義する						
属性	全直カラープレート上下切欠形状を定義する         cut       垂直カラープ xs:string レートの上下 切欠       必須 ビードカットの場合:「10C」スカラップの場合:「35R」切欠が不要の場合:「ブランク」         切欠       切欠が不要の場合:「ブランク」         ※設計システムからの出力は「ブランク」固定とする							
記入例	<vplate cu<="" td=""><td colspan="6"><vplate cut=""></vplate></td></vplate>	<vplate cut=""></vplate>						

TYPE1:カラープレートのみの場合

TYPE2:垂直カラープレートが垂直補剛材兼用となっている場合



#### 3.6.25 横桁断面情報

要素名	CbeamShape	論理名	横桁断面情報				
パス	/CbeamInfo/CbeamShape						
子要素	Btcbeam Hcbeam						
型	_						
出現回数	1	1					
内容	横桁断面情報を定義する						
記入例	<cbeamshape> <btcbeam id="CB1"> <uflg <="" <lflg="" <web="" btcbeam="" materi="" thickness="" width="840.0"> <hcbeam heightightickness="24.0" id="HCB1" material="SM4&lt;//&gt; &lt;/CbeamShape&gt;&lt;/th&gt;&lt;th&gt;al=" sm490ya"=""></hcbeam> ="31.0" material=" ht="700.0" widtl</uflg></btcbeam></cbeamshape>						

## 3.6.26 横桁断面形状

要素名	Btcbeam		論理名	村	<b>黄</b> 桁断面形状		
パス	/CbeamInfo/Cb	eamShape/Btcbe	eam				
子要素	<u>Uflg</u> <u>Web</u> Lflg						
型	_	-					
出現回数	1以上	1以上					
内容	横桁断面形状を	横桁断面形状を定義する					
属性	id	識別 ID	xs:string	必須			
記入例	<pre> </pre> <pre> <pre> </pre> <pre> <pre< th=""></pre<></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>						

## 3.6.27 上フランジ部材形状

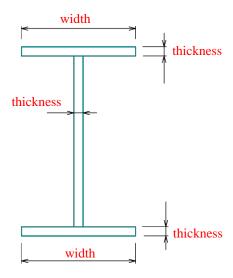
要素名	Uflg		論理名	上	フランジ部材形状			
パス	/CbeamInfo/Cb	/CbeamInfo/CbeamShape/Btcbeam/Uflg						
子要素	_							
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	上フランジ部材	断面を定義する						
	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	material	材質	xs:string	必須				
記入例	<uflg material="&lt;/td" thickness="24&lt;/td&gt;&lt;td&gt;4.0" width="62&lt;/td&gt;&lt;td&gt;20.0"><td>"SM490Y</td><td>B"/&gt;</td></uflg>	"SM490Y	B"/>					

## 3.6.28 ウェブ部材形状

要素名	Web		論理名	ウェ	ブ部材形状	
パス	/CbeamInfo/CbeamShape/Btcbeam/Web					
子要素	-					
型	_					
出現回数	1					
内容	ウェブ部材断面を定義する					
国州	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性	material	材質	xs:string	必須		
記入例	<web material="SM490YA" thickness="14.0"></web>					

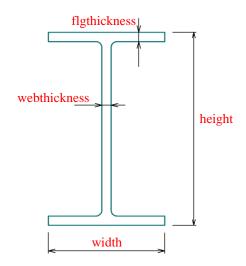
## 3.6.29 下フランジ部材形状

要素名	Lflg		論理名	下	フランジ部材形状	
パス	/CbeamInfo/CbeamShape/Btcbeam/Lflg					
子要素	-					
型	_					
出現回数	1					
内容	下フランジ部材断面を定義する					
	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
	material	材質	xs:string	必須		
記入例	<lflg material="SM490YB" thickness="31.0" width="840.0"></lflg>					



#### 3.6.30 横桁 H 鋼断面形状

要素名	Hcbeam		論理名 横桁 H 鋼断面形状				
パス	/CbeamInfo/C	/CbeamInfo/CbeamShape/Hcbeam					
子要素	_						
型	_	_					
出現回数	1						
内容	横桁 H 鋼断面形状を定義する						
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	height	H鋼ウェブ高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
属性	width	H鋼フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
周往	webthickness	H鋼ウェブ板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	flgthickness	H鋼フランジ板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	material	材質	xs:string	必須			
記入例	<hc>look</hc>						



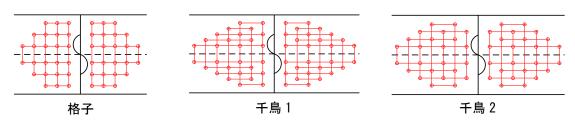
## 3.6.31 横桁フランジ添接形状

要素名	CbeamJointFlgShape	論理名	横桁フランジ添接形状				
パス	/CbeamInfo/ CbeamJointFlgShape						
子要素	FlgBolt Connection GussHole						
型	_						
出現回数	1						
内容	横桁フランジ添接形状を定義する						
記入例	<pre>CbeamJointFlgShape&gt;   <flgbolt cg="130.0" cp="100.0" dia="24.5" fillm="SS400" fillt="2.0" fssplm="SS400" fssplt="12.0" g="2@75.0" id="CFS1" nssplm="SS400" nssplt="12.0" p1="4@75.0" p2="" pattern="K1" spltype="TYPE1"></flgbolt>         <connection cg="140.0" dia="24.5" fillm="SS400" fillt="2.0" fssplm="SS400" fssplt="12.0" g1="40.0" g2="75.0" id="CCS1" material="SMA400A" nssplm="SS400" nssplt="12.0" p1="2@65.0" p2="75.0" pattern="K1" spltype="TYPE1" thickness="9.0" width="120.0"></connection>         <gusshole cg="140.0" dia="24.5" e="45.0" g="1@75.0" id="CFG1" p="3@45.0" pattern="K1"></gusshole>         </pre>						

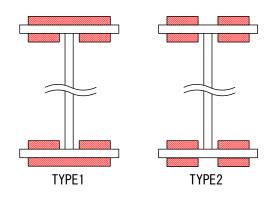
#### 3.6.32 横桁フランジボルト配置

より指
より指
メール)
メール)
チ
メール)
チ
メール)
メール)
メール)
以下よ
TYPE1
メール)
メール)
メール)

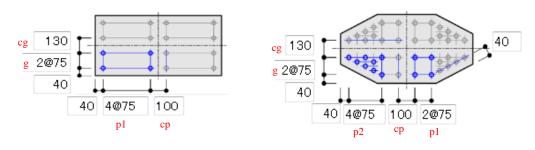
# ボルト孔タイプは以下より指定する。



## 添接板タイプは以下より指定する。



ボルトのピッチ、ゲージ

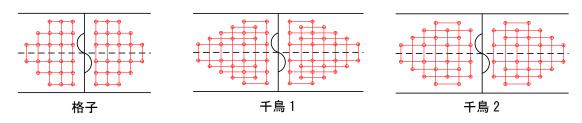


## 3.6.33 コネクションボルト配置

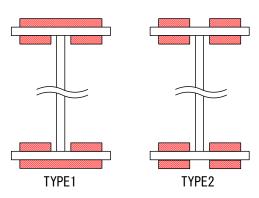
要素名	Connection		論理名	コネ	クションボルト配置		
パス	/CbeamInfo/ CbeamJointFlgShape/Connection						
子要素	_						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	コネクショ	ンボルト配置を定義	する。				
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	width	コネクション幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	thickness	コネクション板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	material	コネクション材質	xs:string	必須			
	pattern	孔タイプ	xs:string	必須	孔タイプを以下より指		
					定する		
					格子: K1		
					千鳥 1:C1		
属性					千鳥 2: C2		
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	p1	フランジ孔のピッ	xs:string	必須	n@p で指定		
		チ (Y 方向)			単位は mm(ミリメール)		
	p2	コネクション孔の	xs:string	必須	n@p で指定		
		寸法(Y 方向)			単位は mm(ミリメール)		
	cg	センターゲージ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	g1	フランジ孔のゲー	xs:string	必須	n@g で指定		
		ジ (X 方向)			単位は mm(ミリメール)		

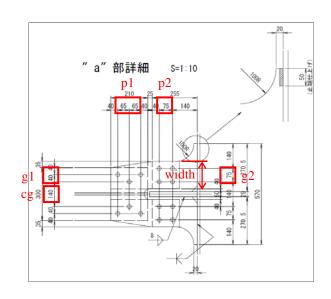
	g2	コネクション孔の	xs:string	必須	n@g で指定
		寸法(X 方向)	_		単位は mm(ミリメール)
	spltype	添接板タイプ	xs:string	必須	添接板タイプを以下よ
					り指定する
					外側親・内側子 : TYPE1
					両側子: TYPE2
	nssplt	表側添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
	nssplm	表側添接板材質	xs:string	必須	
	fssplt	裏側添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
	fssplm	裏側添接板材質	xs:string	必須	
	fillt	フィラー板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
	fillm	フィラー材質	xs:string	必須	
	<connection <="" id="CCS1" td="" thickness="9.0" width="120.0"></connection>				
記入例	material="SMA400A" pattern="K1" dia="24.5" p1="2@65.0" p2="75.0"				
ロロノくグリ		cg="140.0" g1="40.0" g2="75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"			
	nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>				

# ボルト孔タイプは以下より指定する。



## 添接板タイプは以下より指定する。

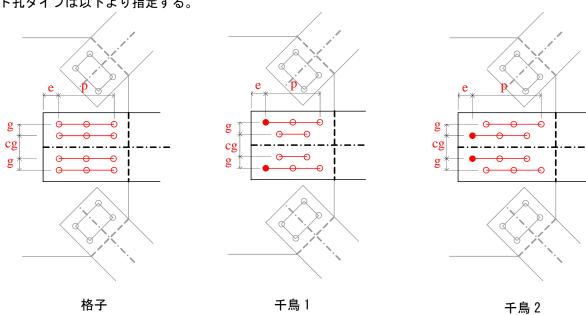




#### 3.6.34 ガセット孔配置

要素名	GussHole		論理名	ガセ	ット孔配置		
パス	/CbeamInfo/ CbeamJointFlgShape/GussHole						
子要素	_						
型	_						
出現回数	1以上						
内容	ガセット孔配置を定義する。						
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	pattern	孔タイプ	xs:string	必須	孔タイプを以下より指		
					定する		
					格子: K1		
					千鳥 1:C1		
					千鳥 2: C2		
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
属性	e	ジョイント側材端	xs:double	必須	※設計システムからの		
周往					出力は「40.0」固定とす		
					る		
					単位は mm(ミリメール)		
	p	ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定		
					単位は mm(ミリメール)		
	cg	センターゲージ ゲージ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	g	ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定		
					単位は mm(ミリメール)		
記入例	<pre><gusshole <="" dia="24.5" e="45.0" id="CFG1" p="3@45.0" pattern="K1" pre=""></gusshole></pre>						
	cg="140.0" g="1@75.0"/>						

# ボルト孔タイプは以下より指定する。

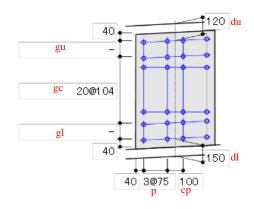


# 3.6.35 横桁ウェブ添接形状

要素名	CbeamJointWebShape	論理名	横桁ウェブ添接形状				
パス	/CbeamInfo/CbeamJointWebShape						
子要素	WebBolt LapHole						
型	_	_					
出現回数	1						
内容	横桁ウェブ添接形状を定義する						
記入例	<pre></pre> <pre> </pre> <pre> </pre> <pre> <pr< td=""></pr<></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>						

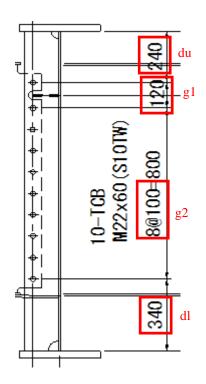
# 3.6.36 横桁ウェブボルト配置

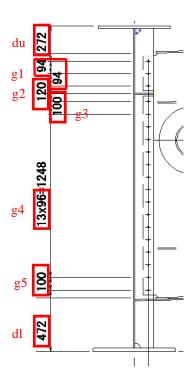
要素名	WebBolt		論理名	横桁	ウェブボルト配置			
パス	/CbeamIr	nfo/CbeamJointWebSha	pe/WebBolt					
子要素	_							
型	_	_						
出現回数	1以上							
内容	横桁ウェ	ブボルト配置を定義す	る					
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	ср	センターピッチ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	p	ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	gu	上側ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定。ない場合			
					はブランク。			
					単位は mm(ミリメール)			
	gc	中央ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定			
属性					単位は mm(ミリメール)			
	gl	下側ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定。ない場合			
					はブランク。			
					単位は mm(ミリメール)			
	du	上側第1ボルト距離	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	dl	下側第1ボルト距離	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	splt	添接板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	splm	添接板材質	xs:string	必須				
	fillt	フィラー板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	fillm	フィラー材質	xs:string	必須				
記入例		id="CWS1" dia="24.5" ou="120.0" dl="150.0" spl						



# 3.6.37 横桁ウェブ孔配置 (重ね継手)

要素名	LapHole 論理名 横桁ウェブ孔配置(重ね継手)							
パス	/CbeamInfo	/CbeamInfo/CbeamJointWebShape/LapHole						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横桁ウェブ	えれ配置 (重ね継手)	を定義する。					
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	du	上側第 1 ボルト距	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
		離						
	dl	下側第1ボルト距	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
		離						
	g1	ゲージ 1	xs:string	必須	n@g で指定			
属性					単位は mm(ミリメール)			
/	g2	ゲージ 2	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	g3	ゲージ3	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	g4	ゲージ 4	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	g5	ゲージ 5	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例		l="CLS1" dia="24.5" d 20.0" g2="8@100.0" g						





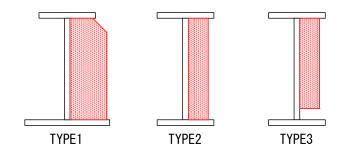
# 3.6.38 横桁補剛材形状

要素名	CbeamStiffenerShape	論理名	横桁補剛材形状				
パス	/CbeamInfo/CbeamStiffenerShape						
子要素	<u>Vstif</u> <u>Hstif</u>	Vstif Hstif					
型	_						
出現回数	1						
内容	垂直補剛材、水平補剛材の形状を定義する						
記入例	<cbeamstiffenershape> <vstif id="CVS1" material="SM490YA" thickness="24.0" type="TYPE1" width="200.0"></vstif> <hstif id="CHS1" material="SM400A" thickness="9.0" width="100.0"></hstif> </cbeamstiffenershape>						

#### 3.6.39 横桁垂直補剛材形状

要素名	Vstif		論理名	横桁	垂直補剛材形状			
パス	/CbeamInfo/Cb	/CbeamInfo/CbeamStiffenerShape/Vstif						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	垂直補剛材形状を定義する。							
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	type	垂直補剛材タ	xs:string	必須	以下より選択			
		イプ			TYPE1			
属性					TYPE2			
馬1生					TYPE3			
	width	板幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	material 材質 xs:string 必須							
記入例		• •	width="200.0" thic	kness='	'24.0"			
h=> 1> 1	material="SM4	490 YA"/>						

# 垂直補剛材のタイプは、以下の3タイプのみとする。



# 3.6.40 横桁水平補剛材形状

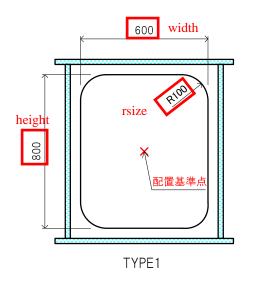
要素名	Hstif		論理名	横桁	水平補剛材形状		
パス	/CbeamInfo/Cb	eamStiffenerSh	ape/Hstif				
子要素	_						
型	_	_					
出現回数	1以上	1以上					
内容	水平補剛材形状	水平補剛材形状を定義する。					
	id	識別 ID	xs:string	必須			
属性	width	板幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
周1生	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	material	材質	xs:string	必須			
記入例	<hstif id="CHS1" material="SM400A" thickness="9.0" width="100.0"></hstif>						

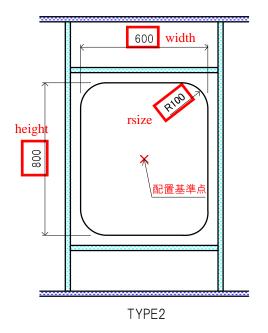
# 3.6.41 横桁ウェブマンホール形状

要素名	CbeamManHoleShape	論理名	横桁ウェブマンホール形状					
パス	/CbeamInfo/CbeamManHoleShap	/CbeamInfo/CbeamManHoleShape						
子要素	<u>ManHole</u>	ManHo I e						
型	_							
出現回数	1							
内容	横桁ウェブマンホール形状を定義する							
記入例	<cbeammanholeshape> <manhole face="NS" height="800.0" hplm="SM400A" hplt="9.0" hplw="110.0" id="CMH1" rsize="100.0" type="TYPE1" vplm="SM400A" vplt="9.0" vplw="100.0" width="600.0"></manhole> </cbeammanholeshape>							

# 3.6.42 マンホール形状

要素名	ManHole	е	論理名	マン	マンホール形状		
パス	/Cbeam	Info/CbeamManHoleShape	/ManHole				
子要素	_						
型	_						
出現回数	0以上						
内容	マンホー	ール形状を定義する					
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	type	マンホールタイプ	xs:string	必須	以下より選択		
					TYPE1		
					TYPE2		
	width	マンホール幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	height	マンホール高さ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	rsize	マンホール R サイズ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	face	カラープレート取付面	xs:string	必須	表面(起点から見える		
属性					面): NS		
					裏面:FS		
					両面:WS		
	hplw	水平カラープレート幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	hplt	水平カラープレート厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	hplm	材質	xs:string	必須			
	vplw	垂直カラープレート幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	vplt	垂直カラープレート厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
	vplm	材質	xs:string	必須			
⇒ → <i>I</i> rl		ole id="CMH1" type="TYPE					
記入例		="100.0" face="NS" hplw="1 -"100.0" vplt="9.0" vplm="\$		" hplm="	'SM400A"		
	vplw="100.0" vplt="9.0" vplm="SM400A"/>						





# 3.6.43 横桁配置

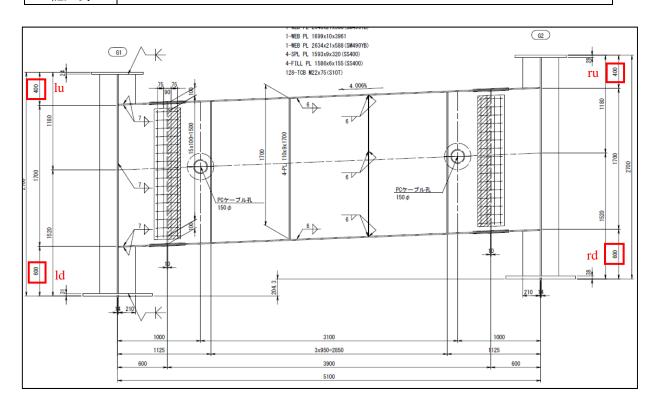
要素名	CbeamSet	論理名	横桁配置					
パス	/CbeamInfo/CbeamSet							
子要素	Cbeam							
型	_							
出現回数	1	1						
内容	横桁配置を定義する							
記入例	横桁配置を定義する <cbeamset></cbeamset>							

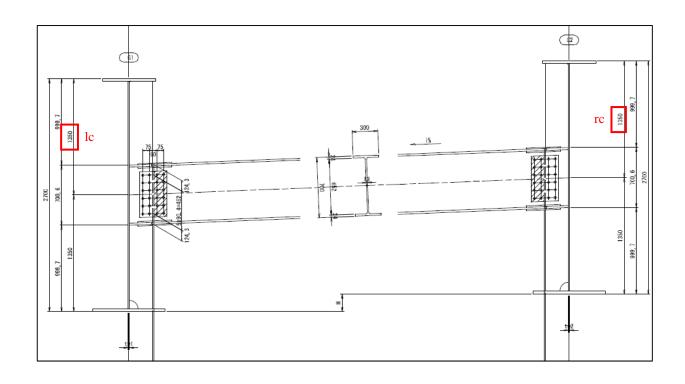
# 3.6.44 横桁形状

要素名	Cbeam 論理名 横桁形状			横桁形状				
パス	/CbeamInf	o/CbeamSet/Cbe	eam		•			
子要素	Position	JointSet Vstif	fener Hst	iffener	ManHole			
型				·				
出現回数	1以上	1以上						
内容	横桁形状を	横桁形状を定義する						
	leftgirder	左側主桁名	xs:string	必須				
	rightgirder	右側主桁名	xs:string	必須				
	position	横断名称	xs:string	必須				
	type	横桁タイプ	xs:string	必須	以下より選択			
					TYPE1:BH タイプ(少数鈑桁			
					用)※主桁補剛材優先			
					TYPE2:H 鋼タイプ(少数鈑桁			
					用)			
					TYPE3:両側払込タイプ			
					TYPE4:両側払込タイプ			
属性					(主桁上フランジコバ合わせ)			
周往					TYPE5:両側仕口タイプ※主桁			
					補剛材分割			
					TYPE6:左側払込・右側仕口タ			
					イプ			
					TYPE7:左側仕口・右側払込タ			
					イプ			
	cid	識別 ID	xs:string	必須	横桁本体			
	lid	識別 ID	xs:string	必須	左側仕口			
	rid	識別 ID	xs:string	必須	右側仕口			
	shift	払込方向	xs:string	必須	橋軸進行方向:「+X」			
					橋軸進行方向:「-X」			
		tgirder="G1" righ 31" lid="CB1" rid			="S1" type="TYPE1"			
					e"100.0" lc="" rc=""/>			
	<jointse< td=""><td>et lj="500.0" rj="5</td><td>500.0" luflg=</td><td>"CFS1" ru</td><td>nflg="CFS1"</td></jointse<>	et lj="500.0" rj="5	500.0" luflg=	"CFS1" ru	nflg="CFS1"			
記入例		="CWS1" lweb="0						
					nnce="" face="NS" id="CVS1"/> nd="7" face="NS" id="CHS1"/>			
		ole ldistance="112						

#### 3.6.45 横桁引付位置

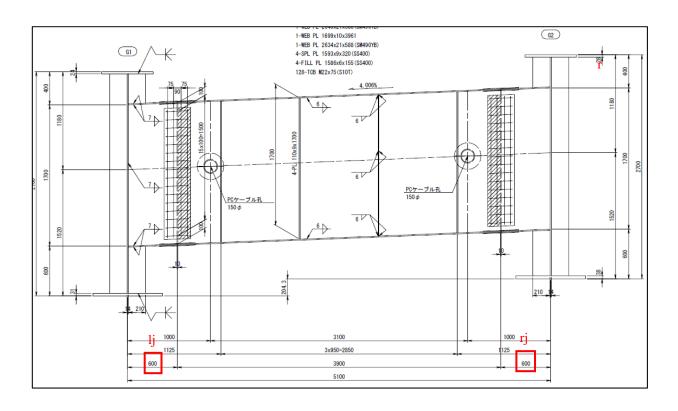
要素名	Positio	on	論理名	横桁	<b>分</b> 引付位置		
パス	/Cbeam	/CbeamInfo/CbeamSet/Cbeam/Position					
子要素	_						
型	_						
出現回数	1						
内容	横桁引作	付位置を定義する					
	lu	左側主桁上端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		ウェブ上端までの距離					
	ld	左側主桁下端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		ウェブ下端までの距離					
	ru	右側主桁上端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		ウェブ上端までの距離					
	rd	右側主桁下端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
属性		ウェブ下端までの距離					
周江	lc	右側主桁上端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		ウェブ芯までの距離			※横桁タイプが TYPE2		
					のみ指定、それ以外はブ		
					ランク		
	rc	右側主桁下端から横桁	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		ウェブ芯までの距離			※横桁タイプが TYPE2		
					のみ指定、それ以外はブ		
					ランク		
記入例	<positio< td=""><td colspan="5"><position lc="" ld="100.0" lu="100.0" rc="" rd="100.0" ru="100.0"></position></td></positio<>	<position lc="" ld="100.0" lu="100.0" rc="" rd="100.0" ru="100.0"></position>					





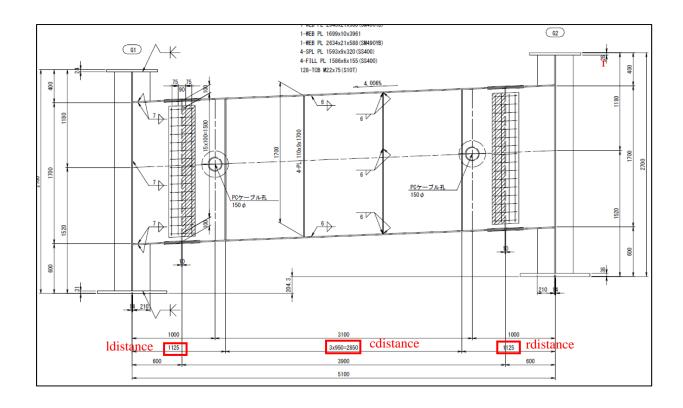
# 3.6.46 横桁添接情報配置

要素名	JointSe	et :	<del></del> 倫理名	横桁添接情報配置			
パス	/Cbeam	/CbeamInfo/CbeamSet/Cbeam/JointSet					
子要素	_						
型	_						
出現回数	0以上						
内容	横桁添挂	妾情報配置を定義する					
	lj	左側主桁ウェブ芯から	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		横桁ジョイント位置ま					
		での距離					
	rj	右側主桁ウェブ芯から	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
		横桁ジョイント位置ま					
		での距離					
	luflg	左側上フランジ添接形	xs:string	必須			
属性		状 ID					
周江	ruflg	右側上フランジ添接形	xs:string	必須			
		状 ID					
	lweb	左側ウェブ添接形状 ID	xs:string	必須			
	rweb	右側ウェブ添接形状 ID	xs:string	必須			
	llflg	左側下フランジ添接形	xs:string	必須			
		状 ID					
	rlflg	右側下フランジ添接形	xs:string	必須			
		状 ID					
記入例		et lj="500.0" rj="500.0" luflg= ="CWS1" rweb="CWS1" llflg:	_		/>		



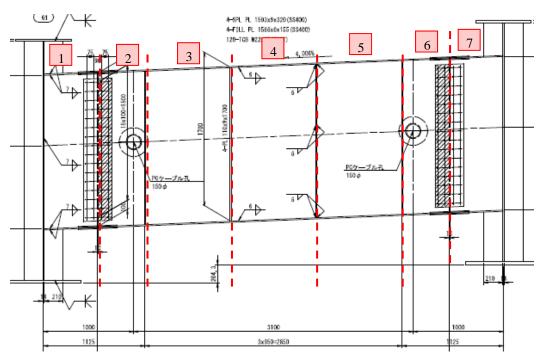
#### 3.6.47 横桁垂直補剛材情報

要素名	Vstiffene	Vstiffener 論理名 横桁垂直補剛材情報						
パス	/CbeamInf	o/CbeamSet/Cbeam/Vst	tiffener	<u> </u>				
子要素	_							
型	_							
出現回数	0以上							
内容	横桁垂直補	横桁垂直補剛材情報を定義する						
	ldistance	左側補剛材位置の寸 法	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	cdistance	中央補剛材位置の ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定 単位は mm(ミリメール)			
属性	rdistance	右側補剛材位置の寸 法	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	face	補剛材取付面	xs:string	必須	表面(起点から見える 面): NS 裏面: FS			
	id	垂直補剛材識別 ID ldistance="1250.0" cdista	xs:string	必須	"NC" :4-"CYC1"/>			
記入例	< v suffener	idistance= 1250.0 cdista	ince= ruistan	ce= rac	e= NS 1u= CVS1 />			



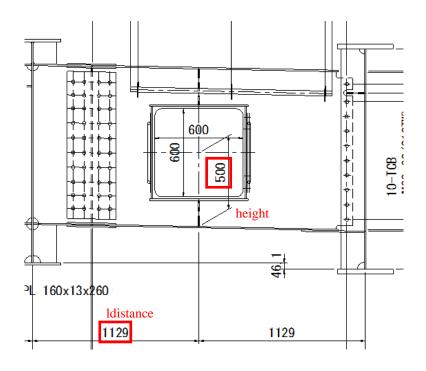
#### 3.6.48 横桁水平補剛材情報

要素名	Hstiffene	Hstiffener 論理名			横桁水平補剛材情報			
パス	/CbeamInf	/CbeamInfo/CbeamSet/Cbeam/Hstiffener						
子要素	_							
型	_							
出現回数	0以上							
内容	横桁水平補	削材情報を定義する						
	uratio	上段の水平補剛材の のウェブ高に対する 比率	xs:double	必須	ウェブ上端からの比率			
	Iratio	下段の水平補剛材の のウェブ高に対する 比率	xs:double	必須	ウェブ下端からの比率			
属性	start	水平補剛材を配置する開始位置	xs:int	必須				
	end	水平補剛材を配置する終了位置	xs:int	必須				
	face	補剛材取付面	xs:string	必須	表面(起点から見える 面): NS 裏面: FS			
	id	水平補剛材識別 ID uratio="0.2" lratio="0.2"	xs:string	必須	"NG" :4_"CUC1"/>			
記入例	< risiliener	uratio= 0.2 iratio= 0.2	start= 1 end=	/ Tace=	= NS IQ= CHSI />			



# 3.6.49 横桁マンホール情報

要素名	ManHole	ManHole論理名横桁マンホール情報						
パス	/CbeamInf	o/CbeamSet/Cbeam/Ma	nHole					
子要素	_							
型	_							
出現回数	0以上	0以上						
内容	横桁マンホール情報を定義する							
	ldistance	マンホール位置橋直	xs:double	必須	左側主桁ウェブ芯から			
		方向寸法			マンホールまでの寸法			
	height	マンホール位置 Z 方	xs:double	必須	横桁ウェブ上下端線か			
属性		向寸法			らマンホールまでの寸			
馬江					法			
					+値の場合:上端線から			
					-値の場合:下端線から			
	id	id マンホール 識別 ID xs:string 必須						
記入例	<manhole l<="" td=""><td>distance="1129.0" heigh</td><td>t="800.0" id="C</td><td>MH1"/&gt;</td><td></td></manhole>	distance="1129.0" heigh	t="800.0" id="C	MH1"/>				



# 3.7 対傾構情報

要素名	SwayInfo	論理名	対傾構情報				
パス	/SwayInfo						
子要素	<u>SwayCommon</u> <u>ChordMember</u> <u>DiagonalMember</u> <u>GussetShape</u> <u>GussetHole</u> <u>SwaySet</u>						
型	_						
出現回数	1						
内容	対傾構情報を定義する						
記入例	<pre> <swayinfo></swayinfo></pre>	oace2="20.0" space 0" gtr="40.0" vtr= 0"/> ower="TYPE1" ce nsway="20.0"/> d="CH" material=" 10.0"/> is="6.5"/> cind="CT" material="8.0"/>	"40.0"  Inter="TYPE1"/>  "SS400">				

```
</DiagonalMember>
  <GussetShape id="SSG1" type="TYPE1" material="SM400A">
     <Gusset width="230.0" thickness="9.0"/>
     <WeldLength chord="200.0" diagonal=""/>
  </GussetShape>
  <GussetHole id="SSGH1">
     <Hole dia="24.5" p1="2@75.0" p2="120.0" p3="" p4=""/>
  <GussetShape id="SSG5" type="TYPE3" material="SM400A">
     <Gusset width="670.0" height="450.0" thickness="9.0"/>
     <WeldLength diagonal=""/>
  </GussetShape>
  <SwaySet>
    <Sway leftgirder="G1" rightgirder="G2" position="S1" type="TYPE1"
    uchordid="SWC1" lchordid="SWC2" diagonalid="SWC3" shift="+X">
    <Position lu="100.0" ld="100.0" ru="100.0" rd="100.0"/>
       <GussetPlateSet lu="SSG1" ld="SSG2" ru="SSG1" rd="SSG2" c="SSG6"/>
       <GussetHoleSet lu="SSGH1" ld="SSGH2" ru="SSGH1" rd="SSGH2"/>
       <Distance ll="300.0" lr="300.0" rl="300.0" rr="300.0"/>
     </Sway>
           </SwaySet>
</SwayInfo>
```

#### 3.7.1 対傾構共通詳細情報

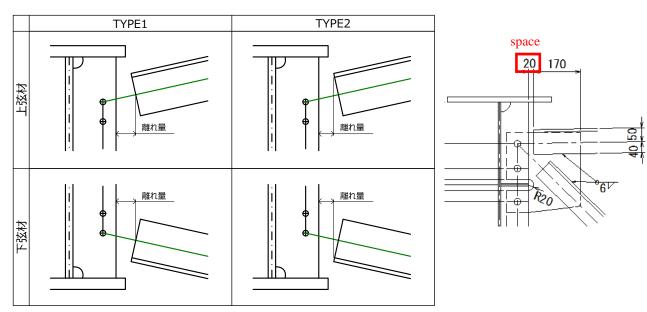
要素名	SwayCommon 論理名 対傾構共通詳細情報						
パス	/SwayInfo/SwayCommon						
子要素	Chord Diagonal Gusset						
型	_						
出現回数	1						
内容	横桁共通詳細情報を定義する						
記入例	<pre><swaycommon>   <chord></chord></swaycommon></pre>	e2="20.0" space3=' gtr="40.0" vtr="40 er="TYPE1" center	.0" length="10.0" rsize="20.0"/>				

# 3.7.2 弦材詳細

要素名	Chord	論理名	弦材詳細				
パス	/SwayInfo/SwayCommon/Chord						
子要素	<u>Distance</u> WebCut FlgCut Lflg	Distance WebCut FlgCut LflgEdge					
型	_	_					
出現回数	1						
内容	弦材詳細を定義する	弦材詳細を定義する					
記入例	<pre><chord>   <distance space="20.0" type="TYPE1"></distance>   <webcut type="TYPE1"></webcut>   <flgcut type="TYPE1"></flgcut>   <lflgedge ep="40.0"></lflgedge>   </chord></pre>						

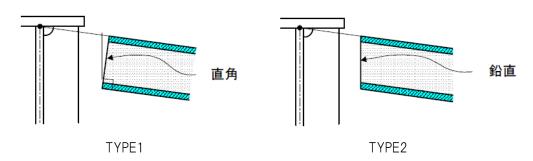
#### 3.7.3 上下弦材切口離れ量基準位置

要素名	Distance 論理名 上下弦材切口離れ量基準							
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwayCommon/Chord/Distance						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	上下弦材	切口離れ量基準位	置を定	義する				
属性	type	上下弦材の切 口離れ量の基 準位置タイプ	xs:stri	ing	必須	<ul><li>※設計システムからの出力 は「TYPE1」固定とする 以下より選択 TYPE1:骨組線上 TYPE2:弦材上端・下端</li></ul>		
	space	空き量	xs:doi	uble	必須	※設計システムからの出力は「20.0」の固定値とする単位は mm(ミリメール)		
記入例	<distance< td=""><td>type="TYPE1" spa</td><td>ce="20</td><td>).0"/&gt;</td><td></td><td></td></distance<>	type="TYPE1" spa	ce="20	).0"/>				



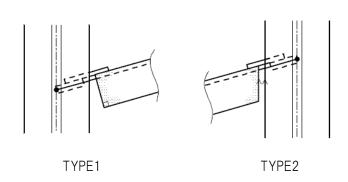
# 3.7.4 上下弦材ウェブ切口形状

要素名	WebCut		論	理名	上下弦材ウェブ切口形状				
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwayCommon/Chord/WebCut							
子要素	_	_							
型	_	_							
出現回数	1以上	1以上							
内容	上下弦材	上下弦材ウェブ切口形状を定義する							
	type	上下弦材ウェ	xs:string	必須	以下より選択				
属性		ブ切口形状タ			TYPE1:直角				
周江	イプ   TYPE2:鉛直								
					※「TYPE1」を初期値とする				
記入例	<webcut< td=""><td>type="TYPE1"/&gt;</td><td></td><td>•</td><td></td></webcut<>	type="TYPE1"/>		•					



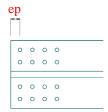
# 3.7.5 上下弦材フランジ切口形状

要素名	FlgCut		論理	理名	上下弦材フランジ切口形状				
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwayCommon/Chord/FlgCut							
子要素	_	_							
型	_	_							
出現回数	1以上								
内容	上下弦材	フランジ切口形状	を定義する						
	type	上下弦材フラ	xs:string	必須	以下より選択				
属性		ンジ切口形状			TYPE1:横断線直角				
馬1生	タイプ   TYPE2: 主桁フランジ平行								
					※「TYPE1」を初期値とする				
記入例	<flgcut td="" ty<=""><td colspan="6"><flgcut type="TYPE1"></flgcut></td></flgcut>	<flgcut type="TYPE1"></flgcut>							



#### 3.7.6 下弦材フランジ孔材端

要素名	LflgEdge	論理名	下弦材フランジ孔材端					
パス	/SwayInfo/SwayCommon/Chord/LflgEdge							
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	下弦材フランジ孔材端を定義で	ける						
<b>屋</b> 从	ep 下弦材フラン xs	:double 必須	単位は mm(ミリメール)					
属性	ジ孔材端		※「40.0」を初期値とする					
記入例	<lflgedge ep="40.0"></lflgedge>							

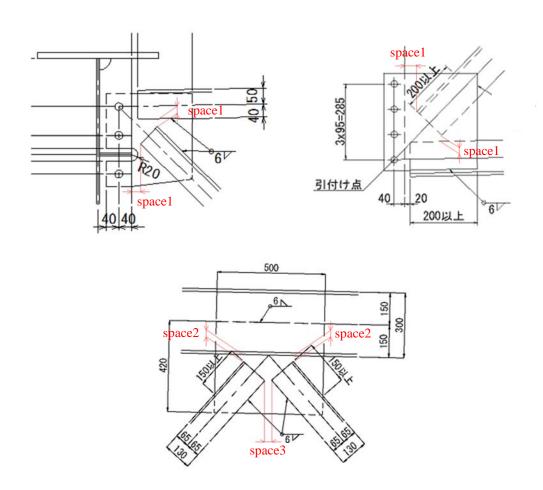


### 3.7.7 斜材詳細

要素名	Diagonal	論理名	斜材詳細				
パス	/SwayInfo/SwayCommon/Diagonal						
子要素	Distance						
型	-						
出現回数	1						
内容	斜材詳細を定義する						
記入例	<pre><diagonal>   <distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"></distance>   </diagonal></pre>						

#### 3.7.8 斜材と上下弦材との離れ量

要素名	Distance	Distance論理名斜材と上下弦材との離れ量						
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwayCommon/Diagonal/Distance						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1以上	1以上						
内容	斜材と上下弦材との離れ量を定義する							
	space1	斜材と上下弦材・主	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする			
		桁補剛材との離れ量			単位は mm(ミリメール)			
属性	space2	斜材と上下弦材との	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする			
馬1生		離れ量			単位は mm(ミリメール)			
	space3 斜材どおしの離れ量 xs:double 必須 ※「20.0」を初期値とす							
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<pre><distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"></distance></pre>							



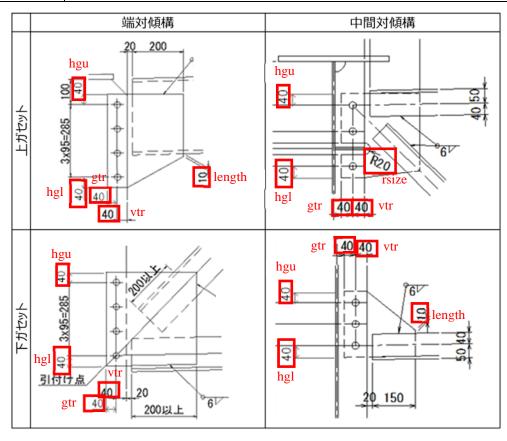
# 3.7.9 ガセット詳細

要素名	Gusset	論理名	ガセット詳細			
パス	/SwayInfo/SwayCommon/Gusset					
子要素	Edge Outline Distance					
型	-					
出現回数	1					
内容	ガセット詳細を定義する					
記入例	<pre> <gusset></gusset></pre>					

# 3.7.10 ガセット材端形状

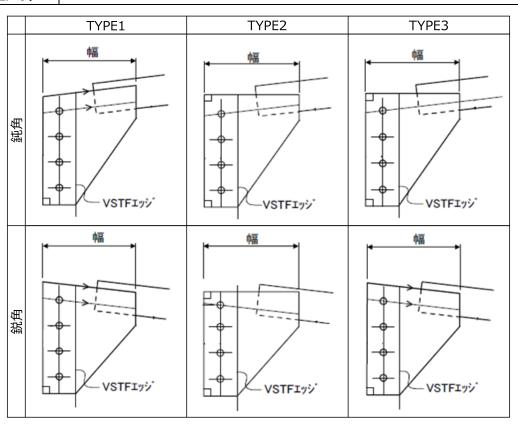
要素名	Edge	論理名	ガセット材端形状			
パス	/SwayInfo/SwayCommon/Gusset/Edge					
子要素	_					
型	_					
出現回数	1					
内容	ガセット材端形状を定義する					

	1			1	
	hgu	ガセット上側材端	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「40.0」固定とす
					る
					単位は mm(ミリメール)
	hgl	ガセット下側材端	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「40.0」固定とす
					る
					単位は mm(ミリメール)
	gtr	ガセットの主桁	xs:double	必須	※設計システムからの
		VSTF 側材端			出力は「40.0」固定とす
					る
屋州					単位は mm(ミリメール)
属性	vtr	主桁 VSTF 材端	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「40.0」固定とす
					る
					単位は mm(ミリメール)
	length	ガセット立上げ量	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「10.0」の固定値
					とする
					単位は mm(ミリメール)
	rsize	払込用切欠Rサイズ	xs:double	必須	※設計システムからの
					出力は「20.0」固定とす
					る
					単位は mm(ミリメール)
記入例	<edge hgu="&lt;/td"><td>="40.0" hgl="40.0" gtr="40.</td><td>.0" vtr="40.0" lengtl</td><td>h="10.0"</td><td>rsize="20.0"/&gt;</td></edge>	="40.0" hgl="40.0" gtr="40.	.0" vtr="40.0" lengtl	h="10.0"	rsize="20.0"/>



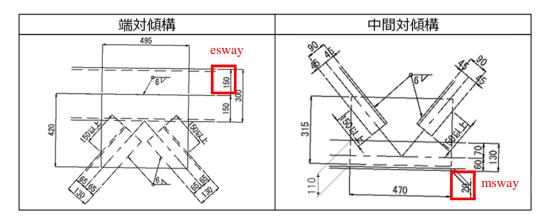
# 3.7.11 ガセット外形形状タイプ

要素名	Outline		論理	里名	ガセット外形形状タイプ			
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwayCommon/Gusset/Outline						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	ガセット	外形形状タイプを	定義。	ける				
	upper	上側ガセット	xs:sti	ring	必須	以下より選択		
		の上辺形状タ				TYPE1:弦材に平行		
		イプ				TYPE2:水平		
						TYPE3: 鈍角時水平・鋭角時		
						平行		
						※「TYPE1」を初期値とする		
	lower	下側ガセット	xs:sti	ring	必須	以下より選択		
属性		の下辺形状タ				TYPE1:弦材に平行		
<b>周</b> 注		イプ				TYPE2:水平		
						TYPE3: 鈍角時水平・鋭角時		
						平行		
						※「TYPE1」を初期値とする		
	center	中央ガセット	xs:sti	ring	必須	以下より選択		
		の外形形状タ				TYPE1:矩形		
		イプ				TYPE2:平行四辺形		
						※「TYPE1」を初期値とする		
記入例	<outline center="TYPE1" lower="TYPE1" upper="TYPE1"></outline>							



# 3.7.12 中央ガセットの離れ量

要素名	Distance		論	理名	中央ガセットの離れ量	
パス	/SwayInf	o/SwayCommon/Gu	usset/Distanc	е		
子要素	_					
型	_					
出現回数	1					
内容	中央ガセ	中央ガセットの離れ量を定義する				
E 144	esway	端対傾構中央 ガセットの上 弦材上端から の離れ量	xs:double	必須	<ul><li>※上弦材 CH 鋼の幅/2 の値を 初期値とする。</li><li>単位は mm(ミリメール)</li></ul>	
属性	msway	中間対傾構中 央ガセットの 下弦材下端か らの離れ量	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする 単位は mm(ミリメール)	
記入例	<distance esway="150.0" msway="20.0"></distance>					



# 3.7.13 上弦材·下弦材形状

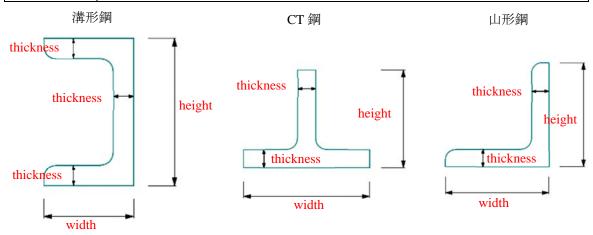
要素名	ChordMemb	er	論理	 名	上弦材・下弦材形状		
パス	/SwayInfo	/SwayInfo/ChordMember					
子要素	Flg Web H	Flg Web Hole					
型	_						
出現回数	1以上						
内容	上弦材・下	上弦材・下弦材形状を定義する					
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	kind	鋼種タイプ	xs:string	必須	鋼種を以下より選択		
属性					・CH: 溝形鋼		
馬江					・CT:CT 鋼		
					• L : 山形鋼		
	material	材質	xs:string	必須			
	<pre><chordmember id="SWC1" kind="CH" material="SS400"></chordmember></pre>						
記入例		th="75.0" thickness					
HUNCH		ght="150.0" thick	ness="6.5"/	>			
	<td>mber&gt;</td> <td></td> <td></td> <td></td>	mber>					

#### 3.7.14 フランジ形状

要素名	Flg		論理名	フ	ランジ形状		
パス	/SwayInfo/Cho	/SwayInfo/ChordMember/Flg					
子要素	_	-					
型	_	_					
出現回数	1	1					
内容	フランジ形状を	定義する					
<b>E</b> W	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
記入例	<flg thickness="10.0" width="75.0"></flg>						

#### 3.7.15 ウェブ形状

要素名	Web		論理名	ウェ	ブ形状	
パス	/SwayInfo/Cho	rdMember/Web				
子要素	_					
型	_	-				
出現回数	1	1				
内容	ウェブ形状を定	ウェブ形状を定義する				
<b>屋</b> 从	height	ウェブ高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
記入例	<web height="150.0" thickness="6.5"></web>					

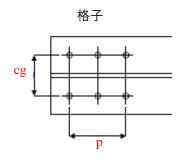


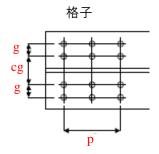
# 3.7.16 下弦材孔形状

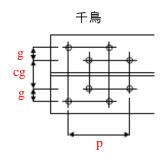
要素名	Hole		論理名	下弦	材孔形状		
パス	/SwayInfo	/SwayInfo/ChordMember/Hole					
子要素	_	-					
型	_	_					
出現回数	0以上	0以上					
内容	下弦材孔形	下弦材孔形状を定義する。					
10000000000000000000000000000000000000	id	識別 ID	xs:string	必須			
属性	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		

	pattern	孔タイプ	xs:string	必須	孔タイプを以下より指
					定する
					格子: K1
					千鳥: C1
	cg	センターゲージ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
	g	ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定
					単位は mm(ミリメール)
	p	ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定
					単位は mm(ミリメール)
記入例	<hole cg="140.0" dia="24.5" g="1@75.0" p="3@45.0" pattern="K1"></hole>				

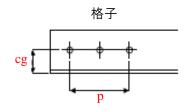
# CT 鋼の場合

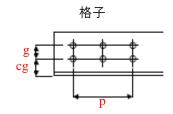


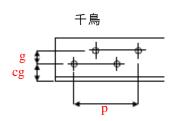




# 山形鋼の場合







# 3.7.17 斜材形状

要素名	Diagonal	Member	論理名	, I	斜材形状		
パス	/SwayInf	/SwayInfo/DiagonalMember					
子要素	Flg Web	Flg Web					
型	_						
出現回数	1以上						
内容	斜材形状	を定義する					
	id	識別 ID	xs:string	必須			
	kind	鋼種タイプ	xs:string	必須	鋼種を以下より選択		
					・CT:CT 鋼		
					・L : 山形鋼		
属性	material	材質	xs:string	必須			
	direction	背の向き(山形	xs:string	必須	山形鋼の場合、背の向きを指定		
		鋼)			・UPPER:上		
		合わせ面(CT鋼)			・LOWER:下		
					CT 鋼の場合、「FLG」を指定		

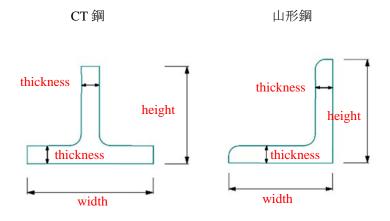
記入例	<pre><diagonalmember direction="FLG" id="SWD1" kind="CT" material="SS400">         <flg thickness="8.0" width="176.0"></flg>         <web height="118.0" thickness="8.0"></web>         </diagonalmember></pre>
HEN (D)	<pre><diagonalmember direction="UPPER" id="SWD2" kind="L" material="SS400">   <flg thickness="6.0" width="75.0"></flg>   <web height="75.0" thickness="6.0"></web></diagonalmember></pre>

# 3.7.18 フランジ形状

要素名	Flg		論理名	フ	ランジ形状			
パス	/SwayInfo/Dia	/SwayInfo/DiagonalMember/Flg						
子要素	_	_						
型	_	_						
出現回数	1	1						
内容	フランジ形状を	定義する						
E W	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
記入例	<flg thickness="8.0" width="176.0"></flg>							

# 3.7.19 ウェブ形状

要素名	Web		論理名	ウェ	ブ形状			
パス	/SwayInfo/Dia	/SwayInfo/DiagonalMember/Web						
子要素	_							
型	_	-						
出現回数	1	1						
内容	ウェブ形状を定	義する						
<b>屋州</b>	height	ウェブ高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
属性	thickness	板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
記入例	<web height="11&lt;/td&gt;&lt;td&gt;18.0" thickness="8&lt;/td&gt;&lt;td&gt;.0"></web>	·						



# 3.7.20 対傾構ガセット形状

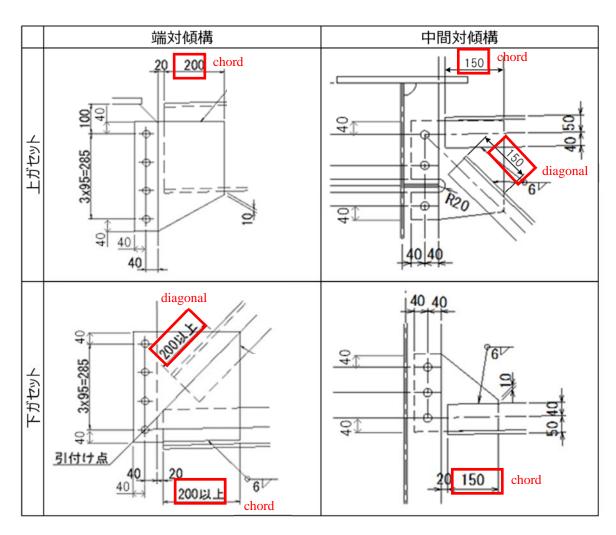
要素名	GussetSh	nape	論理名	,	対傾構ガセット形状			
パス	/SwayInf	/SwayInfo/GussetShape						
子要素	<u>Gusset</u> <u>W</u>	<u>leldLength</u>						
型	_							
出現回数	1以上							
内容	対傾構ガ	セット形状を定義す	トる					
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	type	ガセットタイプ	xs:string	必須	以下より選択			
属性					TYPE1:1本の弦材と取り合う			
馬1生 					TYPE2:2本の弦材と取り合う			
					TYPE3:中央ガセット			
	material	材質	xs:string	必須				
記入例	<gusse <weldi <gussetsl <gusse< td=""><td colspan="6">GussetShape id="SSG1" type="TYPE1" material="SM400A"&gt;  <gusset height="" thickness="9.0" width="230.0"></gusset> <weldlength chord="200.0" diagonal=""></weldlength> <gussetshape id="SSG5" material="SM400A" type="TYPE3"> <gusset height="450.0" thickness="9.0" width="670.0"></gusset> <weldlength chord="" diagonal=""></weldlength></gussetshape></td></gusse<></gussetsl </weldi </gusse 	GussetShape id="SSG1" type="TYPE1" material="SM400A"> <gusset height="" thickness="9.0" width="230.0"></gusset> <weldlength chord="200.0" diagonal=""></weldlength> <gussetshape id="SSG5" material="SM400A" type="TYPE3"> <gusset height="450.0" thickness="9.0" width="670.0"></gusset> <weldlength chord="" diagonal=""></weldlength></gussetshape>						

# 3.7.21 ガセットサイズ

要素名	Gusset	論理名	ガセットサイズ					
パス	/SwayInfo/Gus	setShape/Gusse	t					
子要素	_							
型	_							
出現回数	1	1						
内容	ガセットサイズを定義する							
E	width	ガセット幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) ※ブランクの場合、溶接長 から原寸システムで決定			
属性	height	ガセット高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) ※中間ガセットのみ必要			
	thickness	ガセット板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
記入例	<gusset height="" t<="" td="" width="&lt;/td&gt;&lt;td&gt;230.0"><td>hickness="9.0</td><td>)"/&gt;</td><td></td></gusset>	hickness="9.0	)"/>					

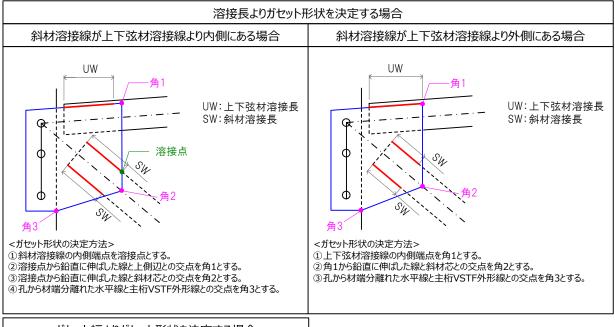
#### 3.7.22 弦材・斜材との溶接長

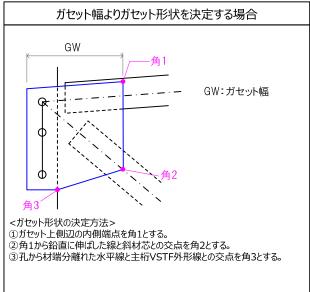
要素名	WeldLengt	WeldLength論理名弦材・斜材との溶接長						
パス	/SwayInfo	/GussetShape/WeldL	ength					
子要素	_							
型	_							
出現回数	1	1						
内容	弦材・斜材	弦材・斜材との溶接長を定義する						
로싸	chord	ガセットと上下弦 材との溶接長	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) ※ブランクの場合、ガセット幅から原寸システムで 決定			
属性	diagonal	ガセットと斜材の 溶接長	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) ※ブランクの場合、ガセッ ト幅から原寸システムで 決定			
記入例	<weldleng< th=""><th>th chord="200.0" diago</th><th>nal=""/&gt;</th><th>I</th><th></th></weldleng<>	th chord="200.0" diago	nal=""/>	I				



#### 【特記事項】

原寸システムでのガセット形状の決定方法



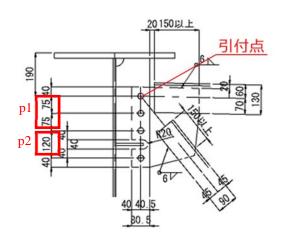


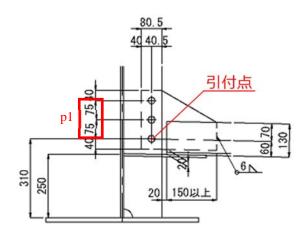
#### 3.7.23 対傾構ガセット孔形状

要素名	GussetHo	ole	論理名	, I	対傾構ガセット孔形状				
パス	/SwayInf	/SwayInfo/GussetHole							
子要素	<u>Hole</u>	Hole							
型	_	_							
出現回数	1以上	1以上							
内容	対傾構ガ	セット孔形状を定義	衰する しょうしん						
属性	id	識別 ID	xs:string	必須					
記入例	<gussethole id="SSGH1"> <hole dia="24.5" p1="2@75.0" p2="120.0" p3="" p4=""></hole> </gussethole>								

# 3.7.24 側ガセット孔形状

要素名	Hole		論理名	側ガ	セット孔形状			
パス	/SwayInfo	/GussetHole/Hole						
子要素	_							
型	_							
出現回数	1							
内容	側ガセット	側ガセット孔形状を定義する。						
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	p1	孔間隔 1	xs:string	必須	n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	p2	孔間隔 2	xs:string	必須	n@p で指定			
属性					単位は mm(ミリメール)			
	p3	孔間隔 3	xs:string	必須	n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	p4	孔間隔 4	xs:string	必須	n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<hole 24.5"="" dia="&lt;/td&gt;&lt;td&gt;" p1="2@75.0" p2<="" td=""><td>e="120.0" p3="" p4</td><td>=""/&gt;</td><td></td></hole>	e="120.0" p3="" p4	=""/>					





#### 3.7.25 対傾構配置

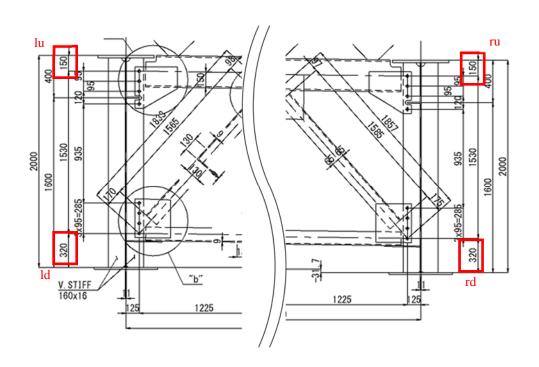
要素名	SwaySet	論理名	対傾構配置						
パス	/SwayInfo/SwaySet								
子要素	Sway								
型	_	_							
出現回数	1								
内容	対傾構配置を定義する								
記入例	<pre><swayset>   <sway 100.0"="" <="" <distance="" <gussetholeset="" <gussetplateset="" lchordid="\$     &lt;Position lu=" ld="" leftgirder="G1" ll="300.0" lr="300.0" lu="\$SGH1" rightgirde="" sway="" uchordid="\$WC1">         <sway 100.0"="" <gussetholeset="" <gussetplateset="" <sway="" lchordid="\$             &lt;Position lu=" ld="" leftgirder="G1" lu="\$SGH1" rightgirde="" uchordid="\$WC2">             </sway>             </sway> </swayset></pre>	SWC2" diagonalicon ru="100.0" rd="SSG2" ru="SSdd="SSGH2" ru="SSGH2" ru="0" rl="300.0" rr="0" ru="100.0" rd="100.0" rd="SSG2" ru="SSG2" ru="SSGH2" ru="SSGH2" ru="	d="SWC3" shift="+X"> ="100.0"/> G1" rd="SSG2" c="SSG6"/> "SSGH1" rd="SSGH2"/> 300.0"/> ="C1" type="TYPE2" d="SWC3" shift="+X"> ="100.0"/> G1" rd="SSG2" c="SSG6"/> "SSGH1" rd="SSGH2"/>						

# 3.7.26 対傾構形状

要素名	Sway		論理	 !名	対傾構形状				
パス	/SwayInfo/SwaySet/Sway								
子要素	<u>Position</u>	Position GussetPlateSet GussetHoleSet Distance							
型	_	_							
出現回数	1以上	1以上							
内容	対傾構形状	を定義する							
	leftgirder	左側主桁名	xs:string	必須					
	rightgirder	右側主桁名	xs:string	必須					
	position	横断名称	xs:string	必須					
	type	対傾構タイプ	xs:string	必須	以下より選択				
					TYPE1:端対傾構				
属性					TYPE2:中間対傾構				
	uchordid	識別 ID	xs:string	必須	上弦材				
	lchordid	識別 ID	xs:string	必須	下弦材				
	diagonalid	識別 ID	xs:string	必須	斜材				
	shift	払込方向	xs:string	必須	橋軸進行方向:「+X」				
					橋軸進行方向:「-X」				
記入例	uchordid= <position <gussetp <gusseth< td=""><td>="SWC1" lchordio   lu="100.0" ld="1  lateSet lu="SSG1</td><td>l="SWC2" o 00.0" ru="1 " ld="SSG2 [1" ld="SSG</td><td>liagonalid= 00.0" rd=" " ru="SSG H2" ru="S</td><td>1" rd="SSG2" c="SSG6"/&gt; SGH1" rd="SSGH2"/&gt;</td></gusseth<></gussetp </position 	="SWC1" lchordio   lu="100.0" ld="1  lateSet lu="SSG1	l="SWC2" o 00.0" ru="1 " ld="SSG2 [1" ld="SSG	liagonalid= 00.0" rd=" " ru="SSG H2" ru="S	1" rd="SSG2" c="SSG6"/> SGH1" rd="SSGH2"/>				

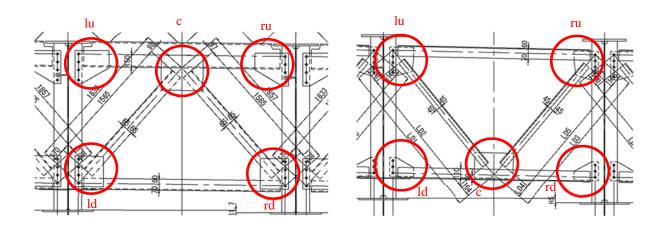
# 3.7.27 対傾構引付位置

要素名	Posit	ion	論理名	対何	[構引付位置
パス	/Sway	Info/SwaySet/Sway/Posit	ion		
子要素	_				
型	_				
出現回数	1				
内容	対傾構	<b>靖引付位置を定義する</b>			
	lu	左側主桁上端から対傾構	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
		左上引付点までの距離			
	ld	左側主桁下端から対傾構	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
属性		左下引付点までの距離			
馬1生	ru	右側主桁上端から対傾構	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
		右上引付点までの距離			
	rd	右側主桁下端から対傾構	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)
		右下引付点までの距離			
記入例	<posit< td=""><td>ion lu="100.0" ld="100.0" ru=</td><td>"100.0" rd="100</td><td>0.0"/&gt;</td><td></td></posit<>	ion lu="100.0" ld="100.0" ru=	"100.0" rd="100	0.0"/>	



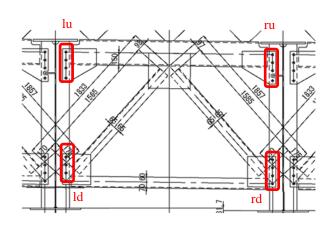
# 3.7.28 対傾構ガセットプレート配置

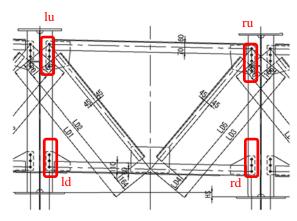
要素名	GussetPI	ateSet	論理名		対傾構ガセットプレート配置				
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwaySet/Sway/GussetPlateSet							
子要素	_								
型	_	_							
出現回数	1	1							
内容	対傾構ガセットプレート配置を定義する								
	lu	識別 ID	xs:string	必須	左上側ガセット ID				
	ld	識別 ID	xs:string	必須	左下側ガセット ID				
属性	ru	識別 ID	xs:string	必須	右上側ガセット ID				
	rd	識別 ID	xs:string	必須	右下側ガセットID				
	c 識別 ID xs:string 必須 中央ガセット ID								
記入例	<gussetpl< td=""><td>ateSet lu="SSG1"</td><td>' ld="SSG2" ru='</td><td>SSG1" rd</td><td>l="SSG2" c="SSG6"/&gt;</td></gussetpl<>	ateSet lu="SSG1"	' ld="SSG2" ru='	SSG1" rd	l="SSG2" c="SSG6"/>				



# 3.7.29 対傾構側ガセット孔配置

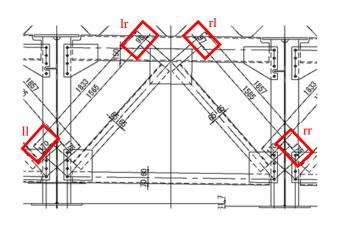
要素名	GussetHo	leSet		論理名		対傾構側ガセット孔配置			
パス	/SwayInf	/SwayInfo/SwaySet/Sway/GussetHoleSet							
子要素	_								
型	_	_							
出現回数	1	1							
内容	対傾構側	対傾構側ガセット孔配置を定義する							
	lu	識別 ID	xs:stri	ng	必須	左上側ガセットの孔 ID			
屋州	ld	識別 ID	xs:stri	ng	必須	左下側ガセットの孔 ID			
属性	ru	識別 ID	xs:stri	ng	必須	右上側ガセットの孔 ID			
	rd								
記入例	<gusseth< td=""><td>oleSet lu="SSGH</td><td>1" ld="S</td><td>SSGH2" ru</td><td>ı="S<mark>SG</mark>H</td><td>I1" rd="SSGH2"/&gt;</td></gusseth<>	oleSet lu="SSGH	1" ld="S	SSGH2" ru	ı="S <mark>SG</mark> H	I1" rd="SSGH2"/>			

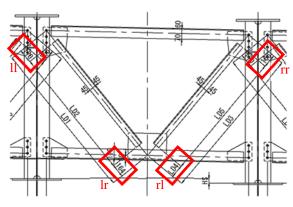




# 3.7.30 対傾構斜材空き寸法

要素名	Dista	nce	論理名		対傾構斜材空き寸法			
パス	/Sway	/SwayInfo/SwaySet/Sway/Distance						
子要素	_	-						
型	_							
出現回数	1							
内容	対傾構	構斜材空き寸法を定義す	トる					
	11	左側斜材空き寸法1	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) 端対傾構:下側(外側) 中間対傾構:上側(内側)			
E VIII	lr	左側斜材空き寸法2	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) 端対傾構:上側(内側) 中間対傾構:下側(外側)			
属性	rl	右側斜材空き寸法1	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) 端対傾構:上側(内側) 中間対傾構:下側(外側)			
	rr	右側斜材空き寸法2	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) 端対傾構:下側(外側) 中間対傾構:上側(内側)			
記入例	<dista< td=""><td colspan="6"><distance ll="300.0" lr="300.0" rl="300.0" rr="300.0"></distance></td></dista<>	<distance ll="300.0" lr="300.0" rl="300.0" rr="300.0"></distance>						





# 3.8 横構情報

要素名	LateralInfo	論理名	横構情報				
パス	/LateralInfo						
子要素	LateralCommon GussetShape ChordMember LateralSet GussetSet						
型							
出現回数	1						
内容	横構情報を定義する						
記入例	<pre><lateralinfo></lateralinfo></pre>	rsize="20.0"/> pace2="20.0" space3  FYPE1" material="\$ 9.0"/>  !="CT" material="\$ ="8.0"/> :="8.0"/> :="8.0"/> :="8.0"/> :" cg="140.0" g="10  tart="S1" leftend="C1" panelno="1" typ 1" dists="375.0" dis 1" dists="165.0" dis  tart="C1" leftend="C2" panelno="2" typ 1" dists="375.0" dis 1" dists="375.0" dis 1" dists="165.0" dis 1" dists="165.0" dis 1" dists="165.0" dis	SM400A">  S400">  @75.0" p="3@45.0"/>  C1" rightgirder="G2" e="V" gussid=""> te="216.0"/> te="245.0"/>  C2" rightgirder="G2" pe="XD" gussid="LG2"> te="216.0"/> te="245.0"/>				

# 3.8.1 横構共通詳細情報

要素名	LateralCommon	論理名	横構共通詳細情報			
パス	/ Lateral Info/Lateral Common					
子要素	Gusset Lateral					
型	_					
出現回数	1					
内容	横構共通詳細情報を定義する					

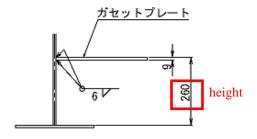
	<lateralcommon></lateralcommon>
	<gusset></gusset>
	<position height="260.0"></position>
	<edge lateral="40.0" sway="40.0"></edge>
⇒¬ ¬ <i>b</i> -1	<vstifscallop rsize="20.0" width="70.0"></vstifscallop>
記入例	
	<lateral></lateral>
	<distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"></distance>

# 3.8.2 横構ガセット詳細

要素名	Gusset	論理名	横構ガセット詳細			
パス	/ Lateral Info/Lateral Common/Gusset					
子要素	Position Edge VstifScallop					
型	_					
出現回数	1					
内容	横構ガセット詳細を定義する					
記入例	<pre><gusset>   <position height="260.0"></position>   <edge lateral="40.0" sway="40.0"></edge>   <vstifscallop rsize="20.0" width="70.0"></vstifscallop>   </gusset></pre>					

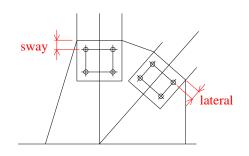
# 3.8.3 横構ガセット取付高さ

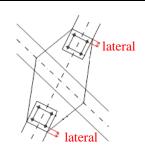
要素名	Position	า	論理名		横構ガセット取付高さ	
パス	/LateralInfo/LateralCommon/Gusset/Position					
子要素	_	_				
型	_					
出現回数	1					
内容	横構ガセ	ット取付高さを定義	衰する			
屋州	height	主桁ウェブ下端	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)	
属性		からの高さ				
記入例	<position height="260.0"></position>					



# 3.8.4 横構ガセット材端形状

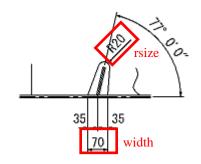
要素名	Edge		論理名	i J	ガセット材端形状			
パス	/ Latera	/LateralInfo/LateralCommon/Gusset/Edge						
子要素	-							
型	_							
出現回数	1	1						
内容	ガセット材端形状を定義する							
	sway	横構ガセットの対傾	xs:double	必須	※設計システムからの出			
		構弦材または横桁フ			力は「40.0」固定とする			
属性		ランジ側の材端			単位は mm(ミリメール)			
馬往	lateral	横構ガセットの横構	xs:double	必須	※設計システムからの出			
		弦材側の材端			力は「40.0」固定とする			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<edge sway="40.0"  ateral="40.0"></edge>							





# 3.8.5 スカラップ形状

要素名	VstifScallop 論理名 スカラップ形状						
パス	/ Later	/LateralInfo/LateralCommon/Gusset/VstifScallop					
子要素	_						
型	_						
出現回数	1						
内容	スカラップ形状を定義する						
	width	横構ガセットの垂直補	xs:double	必須	※設計システムからの出		
		剛材回避切欠幅			力は「70.0」固定とする		
属性					単位は mm(ミリメール)		
周1生	rsize	横構ガセットの垂直補	xs:double	必須	※設計システムからの出		
		剛材回避切欠の R サイ			力は「20.0」固定とする		
		ズ			単位は mm(ミリメール)		
記入例	<vstifsca< td=""><td colspan="5">⟨VstifScallop width="70.0" rsize="20.0"/⟩</td></vstifsca<>	⟨VstifScallop width="70.0" rsize="20.0"/⟩					

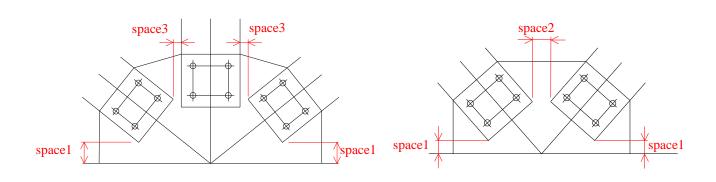


# 3.8.6 横構弦材詳細

要素名	Lateral	論理名	横構弦材詳細				
パス	/ Lateral Info/Lateral Common/Lateral						
子要素	Distance	Distance					
型	_						
出現回数	1						
内容	横構弦材詳細を定義する						
記入例	<pre><lateral>   <distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"></distance>   </lateral></pre>						

# 3.8.7 横構弦材の離れ量

要素名	Distance	)	論理名		横構弦材の離れ量			
パス	/LateralInfo/LateralCommon/Lateral/Distance							
子要素	_	-						
型	_							
出現回数	1							
内容	横構弦材の離れ量を定義する							
	space1	横構弦材の主桁ウェ	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする			
		ブとの離れ量下限値			単位は mm(ミリメール)			
	space2	横構弦材どおしの離	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする			
属性		れ量下限値			単位は mm(ミリメール)			
	space3	横構弦材と対傾構弦	xs:double	必須	※「20.0」を初期値とする			
		材または横桁フラン			単位は mm(ミリメール)			
		ジとの離れ量下限値						
記入例	<pre><distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"></distance></pre>							



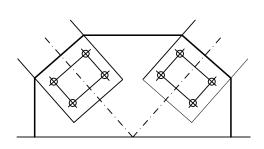
## 3.8.8 横構ガセット形状

要素名	GussetSh	ussetShape 論理			横構ガセット形状			
パス	/LateralInfo/GussetShape							
子要素	<u>Gusset</u>							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横構ガセ	横構ガセット形状を定義する						
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	type	ガセットタイプ	xs:string	必須	以下より選択			
属性					TYPE1:主桁ウェブ取り合いガ			
周1生 					セット			
					TYPE2:交差部ガセット			
	material	material 材質 xs:string 必須						
		<gussetshape id="LG1" material="SM400A" type="TYPE1"></gussetshape>						
記入例	<gusset thickness="9.0" width=""></gusset>							
	<td>hape&gt;</td> <td></td> <td></td> <td></td>	hape>						

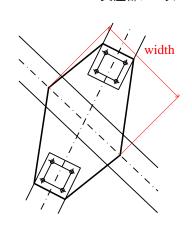
### 3.8.9 横構ガセット形状

要素名	Gusset 論理名				ガセットサイズ			
パス	/LateralInfo/	/LateralInfo/GussetShape/Gusset						
子要素	_							
型	_	-						
出現回数	1							
内容	ガセットサイズを定義する							
属性	width	ガセット幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール) ※ ガ セ ッ ト タ イ プ が 「TYPE1」の場合はブラン ク			
	thickness	ガセット板厚	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
記入例	<gusset thickness="9.0" width=""></gusset>							

TYPE1:主桁ウェブ取り合いガセット



TYPE2:交差部ガセット



### 3.8.10 横構弦材形状

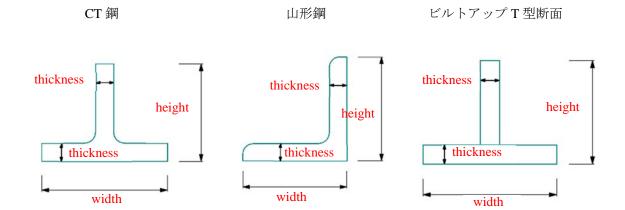
要素名	ChordMemb	er	論理名		横構弦材形状			
パス	/LateralI	/LateralInfo/ChordMember						
子要素	Flg Web H	Flg Web Hole						
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横構弦材形状を定義する							
	id	識別 ID	xs:string	必須				
	kind	鋼種タイプ	xs:string	必須	鋼種を以下より選択			
属性					・CT:CT 鋼			
周1生					•L : 山形鋼			
					・BCT:ビルトアップT型断面			
	material	材質	xs:string	必須				
		nber id="LCT1" k		naterial="S	S400">			
		<flg thickness="8.0" width="152.0"></flg>						
記入例		<web height="95.0" thickness="8.0"></web>						
			"K1" cg="14	0.0" g="16	@75.0" p="3@45.0"/>			
	<td colspan="7"></td>							

## 3.8.11 フランジ形状

要素名	Flg		論理名	7	フランジ形状		
パス	/LateralInfo/ChordMember/Flg						
子要素	_						
型	_						
出現回数	1						
内容	フランジ形状を定義する						
<b>屋</b> ₩	width	フランジ幅	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)		
偶任	属性 thickness 板厚 xs:double 必須 単位は mm(ミリメー						
記入例	<flg thickness="8.0" width="152.0"></flg>						

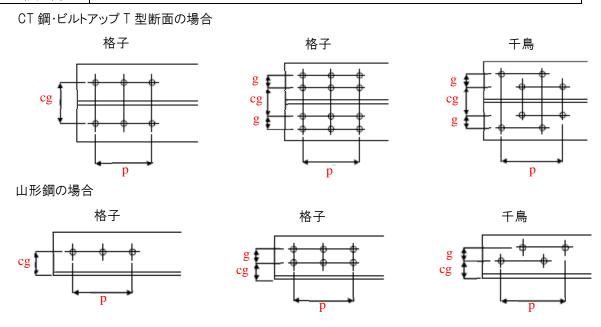
# 3.8.12 ウェブ形状

要素名	Web論理名ウェブ形状							
パス	/LateralInfo,	/LateralInfo/ChordMember/Web						
子要素	_	_						
型	-							
出現回数	1							
内容	ウェブ形状を定	義する						
属性	height	ウェブ高	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
周1生	thickness 板厚 xs:double 必須 単位は mm(ミリメー/							
記入例	<web height="95.0" thickness="8.0"></web>							



# 3.8.13 横構弦材孔形状

要素名	Hole 論理名 横構弦材孔形状							
パス	/Laterall	/LateralInfo/ChordMember/Hole						
子要素	_							
型	_							
出現回数	0以上							
内容	下弦材孔形状を定義する。							
	dia	孔径	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	pattern	孔タイプ	xs:string	必須	孔タイプを以下より指			
					定する			
					格子: K1			
					千鳥: C1			
	cg	センターゲージ	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	g	ゲージ	xs:string	必須	n@g で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
	p	ピッチ	xs:string	必須	n@p で指定			
					単位は mm(ミリメール)			
記入例	<hole cg="140.0" dia="24.5" g="1@75.0" p="3@45.0" pattern="K1"></hole>							



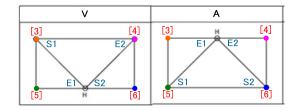
### 3.8.14 横構配置

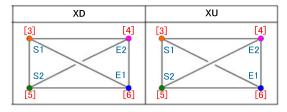
要素名	LateralSet	論理名	横構配置				
パス	/LateralInfo/LateralSet						
子要素	<u>Lateral</u>						
型	_						
出現回数	1						
内容	横構配置を定義する						
記入例	<pre><lateralset>   <lateral <="" <member="" id="LCT1" lateral="" leftgirder="G1" leftstart="" no="2" o="" panelno="1" rightend="C1" ty="">         <lateral <="" <member="" id="LCT1" lateral="" leftgirder="G1" leftstart="" no="1" o="" rightend="C2" rightstart="C1">         </lateral>         </lateral>         </lateralset></pre>	pe="V" gussid=""> dists="375.0" diste= dists="165.0" diste= ="C1" leftend="C2 panelno="2" type= dists="375.0" diste=	="216.0"/> ="245.0"/> !" rightgirder="G2" ="XD" gussid="LG2"> ="216.0"/>				

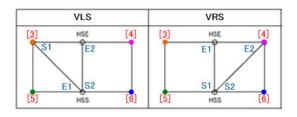
# 3.8.15 横構形状

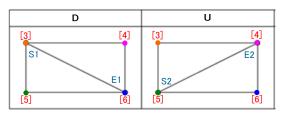
要素名	Lateral		論理	  名	対傾構形状			
パス	/LateralI	/ Lateral Info/Lateral Set/Lateral						
子要素	Member							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横構形状を	定義する						
	leftgirder	左側主桁名	xs:string	必須				
	leftstart	左側桁始側格	xs:string	必須				
		点名称						
	leftend	左側桁終側格	xs:string	必須				
		点名称						
	rightgirder	右側主桁名	xs:string	必須				
	rightstart	右側桁始側格	xs:string	必須				
属性		点名称						
	rightend	右側桁終側格	xs:string	必須				
		点名称						
	panelno	パネル番号	xs:int	必須				
	type	骨組タイプ	xs:string	必須	以下より選択			
	gussid	識別 ID	xs:string	必須	交差部に配置する横構ガセット			
					の識別 ID			
					交差部がない場合、ブランク			
記入例	<pre><lateral gussid="LG2" leftend="C2" leftgirder="G1" leftstart="C1" panelno="2" rightend="C2" rightgirder="G2" rightstart="C1" type="XD">     <member diste="216.0" dists="375.0" id="LCT1" no="1"></member>     <member diste="245.0" dists="165.0" id="LCT1" no="2"></member>     </lateral></pre>							

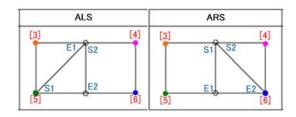
### 骨組タイプ

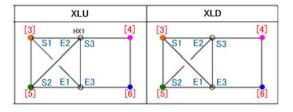


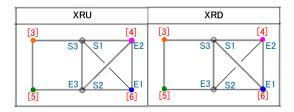












S1:弦材1の始側

E1:弦材1の終側

S2:弦材 2 の始側

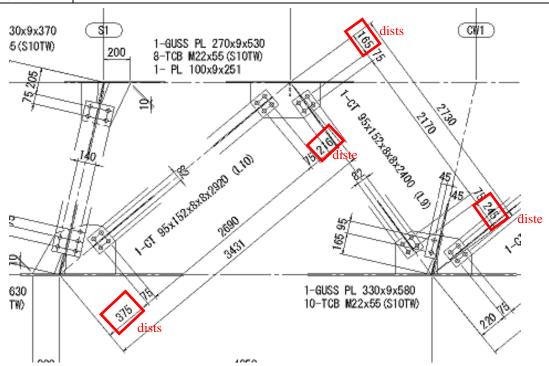
E2:弦材 2 の終側

S3:弦材 3 の始側

E3:弦材 3 の終側

### 3.8.16 横構弦材

要素名	Member		論理名	横構	弦材			
パス	/LateralI	info/LateralSet/Late	eral/Member					
子要素	_							
型	_							
出現回数	1以上	1以上						
内容	横構弦材を定義する							
	no	弦材番号	xs:int	必須				
	id	識別 ID	xs:string	必須	横構弦材の ID			
属性	dists	単位は mm(ミリメール)						
/丙 1工		一孔までの距離						
	diste	終側の骨組端点から	第 xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
	一孔までの距離							
記入例	<member n<="" td=""><td>o="1" id="LCT1" dists=</td><td>"375.0" diste="2</td><td>216.0"/&gt;</td><td></td></member>	o="1" id="LCT1" dists=	"375.0" diste="2	216.0"/>				

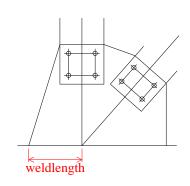


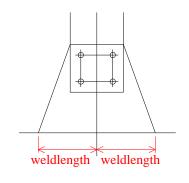
## 3.8.17 横構ガセット配置

要素名	GussetSet	論理名	横構ガセット配置					
パス	/ Lateral Info/ GussetSet							
子要素	Gusset							
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横構ガセット配置を定義する							
記入例	<gussetset> <gusset end="" face="NS" girder="G1" id="LG1" kind="S" start="" weldlength="200.0"></gusset> </gussetset>							

## 3.8.18 横構ガセット形状

要素名	Gusset		論理名	7	横構ガセット形状			
パス	/LateralI	/LateralInfo/GussetSet/Gusset						
子要素	_	_						
型	_							
出現回数	1以上							
内容	横構ガセッ	ト形状を定義する	5					
	girder	配置する主桁	xs:string	必須				
	face	名 配置側	xs:string	必須	表面(起点右側から見える面):			
					NS			
					裏面:FS			
	kind	配置横断線種	xs:string	必須	以下より選択			
		類			・S: 支点・格点			
					・C:中間格点			
	start	配置する横断	xs:string	必須	配置横断線種類が中間格点の場			
属性		線名称			合は、手前の横断名称			
					それ以外は横構ガセットを配置			
					する横断名称			
	end	配置する横断	xs:string	必須	配置横断線種類が中間格点の場			
		線名称			合は、次の横断名称			
					それ以外はブラック			
	weldlength	ガセットの主	xs:double	必須	単位は mm(ミリメール)			
		桁ウェブとの						
		溶接長						
	id	識別 ID	xs:string	必須	横構ガセットの識別 ID			
記入例		ler="G1" face="NS		start="" e	nd=""			
1	weldlength="200.0" id="LG1"/>							





### 4. サンプルデータ

```
本書の理解を得やすくすることを目的に作成したサンプルデータ(抜粋)を以下に示す。
  <?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
  <SteelBridgeXML date="2018-06-29" time="16:47:45" version="1.0">
      <Project name="○○橋梁"/>
      <Application name="○○システム">
               <Author createdBy="山田太郎" company="○○設計株式会社"/>
      </Application>
       <Skeleton>
                <GirderLine name="G1">
                         <Nodes>
                                  <Node no="1" x="0.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="2" x="1.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="3" x="2.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="4" x="3.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="5" x="4.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="6" x="5.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="7" x="6.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                 <Node no="8" x="7.0000" y="1.0000" z="10.0000" plane="" side=""/>
                        </Nodes>
               </GirderLine>
                <GirderLine name="G2">
                         <Nodes>
                                 <Node no="1" x="0.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="2" x="1.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="3" x="2.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                  <Node no="4" x="3.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                                 <Node no="5" x="4.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
```

```
<Node no="6" x="5.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                  <Node no="7" x="6.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="S" side="S"/>
                  <Node no="8" x="7.0000" y="-1.0000" z="10.0000" plane="" side=""/>
         </Nodes>
</GirderLine>
<CrossLine name="GE1" attribute="EGIRDER">
         <GirderPoints name="G1" point="1"/>
         <GirderPoints name="G2" point="1"/>
</CrossLine>
<CrossLine name="S1" attribute="ESUPORT">
         <GirderPoints name="G1" point="2"/>
         <GirderPoints name="G2" point="2"/>
</CrossLine>
<CrossLine name="C1" attribute="POINT">
         <GirderPoints name="G1" point="3"/>
         <GirderPoints name="G2" point="3"/>
</CrossLine>
<CrossLine name="C2" attribute="POINT">
         <GirderPoints name="G1" point="4"/>
         <GirderPoints name="G2" point="4"/>
</CrossLine>
<CrossLine name="P1" attribute="MSUPORT">
         <GirderPoints name="G1" point="6"/>
         <GirderPoints name="G2" point="6"/>
</CrossLine>
<Camber name="G1">
         <Cross name="S1" zcamber="0.0"/>
         <Cross name="C1" zcamber="42.0"/>
         <Cross name="C2" zcamber="76.4"/>
         <Cross name="C3" zcamber="120.6"/>
```

```
<Cross name="C4" zcamber="78.8"/>
         <Cross name="C5" zcamber="10.0"/>
         <Cross name="S2" zcamber="0.0"/>
</Camber>
<Camber name="G2">
         <Cross name="S1" zcamber="0.0"/>
         <Cross name="C1" zcamber="42.0"/>
         <Cross name="C2" zcamber="76.4"/>
         <Cross name="C3" zcamber="120.6"/>
         <Cross name="C4" zcamber="78.8"/>
         <Cross name="C5" zcamber="10.0"/>
         <Cross name="S2" zcamber="0.0"/>
</Camber>
<Vstiffener name="G1">
         <Panel no="1" start="S1" end="C1">
                  <VSDivide num="4"/>
         </Panel>
         <Panel no="2" start="C1" end="C2">
                  <VSDivide num="-1">
                            <VSPosition distance="1200.0"/>
                            <VSPosition distance="1250.0"/>
                           <VSPosition distance="1100.0"/>
                  </VSDivide>
         </Panel>
</Vstiffener>
<Vstiffener name="G2">
         <Panel no="1" start="S1" end="C1">
                  <VSDivide num="4"/>
         </Panel>
         <Panel no="2" start="C1" end="C2">
```

```
<VSDivide num="-1">
                             <VSPosition distance="1200.0"/>
                             <VSPosition distance="1250.0"/>
                             <VSPosition distance="1100.0"/>
                   </VSDivide>
         </Panel>
</Vstiffener>
<Joints name="G1">
         <Joint name="J1" length="9856.4"/>
         <Joint name="J2" length="9856.4"/>
         <Joint name="J3" length="9856.4"/>
         <Joint name="J4" length="9856.4"/>
         <Joint name="J5" length="9856.4"/>
         <Joint name="J6" length="9856.4"/>
         <Joint name="J7" length="9856.4"/>
         <Joint name="J8" length="9856.4"/>
</Joints>
<Joints name="G2">
         <Joint name="J1" length="9856.4"/>
         <Joint name="J2" length="9856.4"/>
         <Joint name="J3" length="9856.4"/>
         <Joint name="J4" length="9856.4"/>
         <Joint name="J5" length="9856.4"/>
         <Joint name="J6" length="9856.4"/>
         <Joint name="J7" length="9856.4"/>
         <Joint name="J8" length="9856.4"/>
</Joints>
<WebHeights name="G1">
         <Cross name="GE1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="S1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
```

```
<Cross name="C1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C2" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C3" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C4" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C5" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="S2" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="GE2" length="0.0" webh="2500.0" side=""/>
</WebHeights>
<WebHeights name="G2">
         <Cross name="GE1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="S1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C1" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C2" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C3" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C4" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="C5" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="S2" length="0.0" webh="2500.0" side="S"/>
         <Cross name="GE2" length="0.0" webh="2500.0" side=""/>
</WebHeights>
<Hstiffener name="G1">
         <HSDivide>
                   <HSPosition ratio="0.2" base="U"/>
                   <HSPosition ratio="0.2" base="L"/>
         </HSDivide>
</Hstiffener>
<Hstiffener name="G2">
         <HSDivide>
                   <HSPosition ratio="0.2" base="U"/>
                   <HSPosition ratio="0.2" base="L"/>
         </HSDivide>
```

```
</Hstiffener>
</Skeleton>
<GirderInfo>
         <GirderCommon>
                  <FlgEscapeDirection uflg="OUTSIDE" lflg="INSIDE"/>
                  <JointClearance uflg="0.0" web="0.0" lflg="0.0"/>
                  <WeldOffset web="100.0"/>
                  <EdgeShape uflg="TYPE1" lflg="TYPE1" length="0.0"/>
                   <LflgTaper slope="5"/>
                  <SolePlateClearance tr="15.0" lg="20.0"/>
                  <HstiffShape>
                            <Vstiff space="35.0" length="10.0" angle="45"/>
                            <Splice space="20.0" length="0.0" angle="0"/>
                            <Cbeam space="20.0" limit="100.0" length="10.0" angle="45"/>
                  </HstiffShape>
                  <VsiffShape>
                            <SupportPoint weldu="15C" weldl="15C" length="10.0" angle="45"/>
                            <PanelPoint weldu="35R" weldl="35R" length="10.0" angle="45"/>
                            <MidPoint weldu="35R" weldl="35R" clearance="35.0"/>
                  </VsiffShape>
                  <JointShape slope="3.0">
                            <UflgEdge lg="40.0" tr_outside="40.0" tr_inside="40.0"/>
                            <WebEdge lg="40.0" hg="40.0"/>
                            <LflgEdge lg="40.0" tr="40.0"/>
                  JointShape>
         </GirderCommon>
         <StiffenerShape>
                  <Vstif id="VS1" type="TYPE1" width="200.0" thickness="24.0" material="SM490YA"/>
                  <Vstif id="VS2" type="TYPE2" width="100.0" thickness="9.0" material="SM400A"/>
                  <Vstif id="VS3" type="TYPE3" width="100.0" thickness="9.0" material="SM400A"/>
```

```
<Hstif id="HS1" width="100.0" thickness="9.0" material="SM400A"/>
                        <Hstif id="HS2" width="100.0" thickness="9.0" material="SM400A"/>
              </StiffenerShape>
              <JointFlgShape>
                        <FlgBolt id="GFS1" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="GFS2" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"</p>
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="GFS3" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="GFS4" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
              /JointFlgShape>
              <JointWebShape>
                        <WebBolt id="GWS1" dia="24.5" cp="100.0" p="3@75.0" gu="" gc="20@105.0" gl="" du="120.0" dl="150.0" splt="9.0" splt="9.0" splm="SS400" fillt="2.3"</p>
fillm="SS400"/>
              /JointWebShape>
              <Girder name="G1">
                        <Section no="1" length="11970.5">
                                 <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                                 <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                                 <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
                        </Section>
                        <Section no="2" length="11970.5">
                                 <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                                  <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                                 <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
                        </Section>
                        <Section no="3" length="11970.5">
                                 <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
```

```
<Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                   <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
          </Section>
         <StiffenerSet type="SC">
                   <Vstiffener position="S1" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener position="S1" face="FS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener position="S1" face="FS" id="VS1"/>
         </StiffenerSet>
         <StiffenerSet type="V">
                   <Vstiffener start="S1" end="C1" no="" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="1" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="2" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="3" face="NS" id="VS1"/>
         </StiffenerSet>
         <StiffenerSet type="H">
                   <Hstiffener start="S1" end="C1" no="" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                   <Hstiffener start="C1" end="C2" no="1" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                   <Hstiffener start="C1" end="C2" no="2" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                   <Hstiffener start="C1" end="C2" no="3" step="1" face="NS" id="HS1"/>
         </StiffenerSet>
         <JointSet>
                   <Joint position="J1" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                   <Joint position="J2" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                   <Joint position="J3" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                   <Joint position="J4" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                   <Joint position="J5" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
         </JointSet>
         <SolePlate position="S1" width="500.0" length="500.0"/>
         <ManHole position="SSIDE" length="400.0" height="800.0" width="100.0" rsize="100.0"/>
</Girder>
```

```
<Girder name="G2">
         <Section no="1" length="11970.5">
                   <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                   <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                   <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
         </Section>
         <Section no="2" length="11970.5">
                   <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                   <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                   <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
         </Section>
         <Section no="3" length="11970.5">
                   <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                   <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                   <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
         </Section>
         <StiffenerSet type="SC">
                   <Vstiffener position="S1" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener position="S1" face="FS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener position="S1" face="FS" id="VS1"/>
         </StiffenerSet>
         <StiffenerSet type="V">
                   <Vstiffener start="S1" end="C1" no="" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="1" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="2" face="NS" id="VS1"/>
                   <Vstiffener start="C1" end="C2" no="3" face="NS" id="VS1"/>
         </StiffenerSet>
         <StiffenerSet type="H">
                   <Hstiffener start="S1" end="C1" no="" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                   <Hstiffener start="C1" end="C2" no="1" step="1" face="NS" id="HS1"/>
```

```
<Hstiffener start="C1" end="C2" no="2" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                            <Hstiffener start="C1" end="C2" no="3" step="1" face="NS" id="HS1"/>
                   </StiffenerSet>
                  <JointSet>
                            <Joint position="J1" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                            <Joint position="J2" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                            <Joint position="J3" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                            <Joint position="J4" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                            <Joint position="J5" uflg="GFS1" web="GWS1" lflg="GFS2"/>
                  </JointSet>
                  <SolePlate position="S1" width="500.0" length="500.0"/>
                  <ManHole position="ESIDE" length="400.0" height="800.0" width="100.0" rsize="100.0"/>
         </Girder>
</GirderInfo>
<CbeamInfo>
         <CbeamCommon>
                  <JointClearance type="CBM" uflg="10.0" web="10.0" lflg="10.0"/>
                  <JointClearance type="HCBM" uflg="10.0" web="10.0" lflg="10.0"/>
                   <ConnectionShape type="CBM" weld="15C" fillet="100.0" length="20.0" lg="40.0" tr="40.0"/>
                  <ConnectionShape type="HCBM" weld="15C" fillet="100.0" length="20.0" lg="40.0" tr="40.0"/>
                   <CbeamVsiffShape weldu="35R" weldl="35R"/>
                  <CbeamJointShape type="CBM" slope="3.0" flgcut="TYPE1">
                            <UflgEdge lg="40.0" tr="40.0"/>
                            <WebEdge tr="40.0" hg="40.0"/>
                            <LflgEdge lg="40.0" tr="40.0"/>
                  </CbeamJointShape>
                   <CbeamJointShape type="HCBM" slope="3.0" flgcut="TYPE1">
                            <UflgEdge lg="40.0" tr="40.0"/>
                            <WebEdge tr="40.0" hg="40.0"/>
                            <LflgEdge lg="40.0" tr="40.0"/>
```

```
</CbeamJointShape>
         <CbeamLapJoint>
                  <Edge hgu="40.0" hgl="40.0" wtr="40.0" vtr="40.0"/>
                  <Notch type="LEVEL" rsize="20.0" backlg="20.0" uspace="20.0" lspace="20.0" hrsize="20.0"/>
                  <SupportPoint type="TYPE1"/>
                  <PanelPoint type="TYPE2"/>
                  <Attract method="TYPE1"/>
         </CbeamLapJoint>
         <CbeamJoint>
                  <SupportPoint weldu="15C" weldl="15C"/>
                  <PanelPoint weldu="35R" weldl="35R"/>
         </CbeamJoint>
         <CbeamHstiffShape>
                  <Vstiff space="35.0" length="10.0" angle="45"/>
                  <Splice space="20.0" length="0.0" angle="0"/>
                  <Gweb space="20.0" length="10.0" angle="45"/>
         </CbeamHstiffShape>
         <CbeamManHoleShapeDetails margin="20.0" length="20.0">
                  <Hplate cut=""/>
                  <Vplate cut=""/>
         </CbeamManHoleShapeDetails>
</CbeamCommon>
<CbeamShape>
         <Btcbeam id="CB1">
                  <Uflg width="620.0" thickness="24.0" material="SM490YB"/>
                  <Web thickness="14.0" material="SM490YA"/>
                  <Lflg width="840.0" thickness="31.0" material="SM490YB"/>
         </Btcbeam>
         <Hcbeam id="HCB1" height="700.0" width="300.0" webthickness="13.0" flgthickness="24.0" material="SM490YB"/>
</CbeamShape>
```

```
<CbeamJointFlgShape>
                        <FlgBolt id="CFS1" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="CFS2" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"</p>
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="CFS3" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"</p>
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <FlgBolt id="CFS4" pattern="K1" dia="24.5" cp="100.0" p1="4@75.0" p2="" cg="130.0" g="2@75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0"</p>
nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <Connection id="CCS1" width="120.0" thickness="9.0" material="SMA400A" pattern="K1" dia="24.5" p1="2@65.0" p2="75.0" cg="140.0"</p>
g1="40.0" g2="75.0" spltype="TYPE1" nssplt="12.0" nssplm="SS400" fssplt="12.0" fssplm="SS400" fillt="2.0" fillm="SS400"/>
                        <GussHole id="CFG1" pattern="K1" dia="24.5" e="45.0" p="3@45.0" cg="140.0" g="1@75.0"/>
              </CbeamJointFlgShape>
              <CbeamJointWebShape>
                       <WebBolt id="CWS1" dia="24.5" cp="100.0" p="3@75.0" gu="" gc="20@105.0" gl="" du="120.0" dl="150.0" splt="9.0" splt="9.0" splm="SS400" fillt="2.3"</p>
fillm="SS400"/>
                        <LapHole id="CLS1" dia="24.5" du="240.0" dl="340.0" g1="1@120.0" g2="8@100.0" g3="" g4="" g5=""/>
              </CbeamJointWebShape>
              <CbeamStiffenerShape>
                        <Vstif id="CVS1" type="TYPE1" width="200.0" thickness="24.0" material="SM490YA"/>
                        <Hstif id="CHS1" width="100.0" thickness="9.0" material="SM400A"/>
              </CbeamStiffenerShape>
              <CbeamManHoleShape>
                        <ManHole id="CMH1" type="TYPE1" width="600.0" height="800.0" rsize="100.0" face="NS" hplw="110.0" hplt="9.0" hplm="SM400A"</p>
vplw="100.0" vplt="9.0" vplm="SM400A"/>
              </CbeamManHoleShape>
              <CbeamSet>
                        <Cbeam leftgirder="G1" rightgirder="G2" position="S1" type="TYPE1" cid="CB1" lid="CB1" rid="CB1" shift="+X">
                                 <Position lu="100.0" ld="100.0" ru="100.0" rd="100.0" lc="" rc=""/>
                                 <JointSet lj="500.0" rj="500.0" luflg="CFS1" ruflg="CFS1" lweb="CWS1" rweb="CWS1" llflg="CFS1" rlflg="CFS1"/>
```

```
<Vstiffener ldistance="1250.0" cdistance="" rdistance="" face="NS" id="CVS1"/>
                           <Hstiffener uratio="0.2" lratio="0.2" start="1" end="7" face="NS" id="CHS1"/>
                           <ManHole ldistance="1129.0" height="800.0" id="CMH1"/>
                  </Cbeam>
         </CbeamSet>
</CbeamInfo>
<SwayInfo>
         <SwayCommon>
                  <Chord>
                           <Distance type="TYPE1" space="20.0"/>
                           <WebCut type="TYPE1"/>
                           <FlgCut type="TYPE1"/>
                           <LflgEdge ep="40.0"/>
                  </Chord>
                  <Diagonal>
                           <Distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"/>
                  </Diagonal>
                  <Gusset>
                           <Edge hgu="40.0" hgl="40.0" gtr="40.0" vtr="40.0" length="10.0" rsize="20.0"/>
                           <Outline upper="TYPE1" lower="TYPE1" center="TYPE1"/>
                           <Distance esway="150.0" msway="20.0"/>
                  </Gusset>
         </SwayCommon>
         <ChordMember id="SWC1" kind="CH" material="SS400">
                  <Flg width="75.0" thickness="10.0"/>
                  <Web height="150.0" thickness="6.5"/>
         </ChordMember>
         <ChordMember id="SWC2" kind="CT" material="SS400">
                  <Flg width="176.0" thickness="8.0"/>
                  <Web height="118.0" thickness="8.0"/>
```

```
<Hole dia="24.5" pattern="K1" cg="140.0" g="1@75.0" p="3@45.0"/>
</ChordMember>
<DiagonalMember id="SWD1" kind="CT" material="SS400" direction="FLG">
         <Flg width="176.0" thickness="8.0"/>
         <Web height="118.0" thickness="8.0"/>
</DiagonalMember>
<DiagonalMember id="SWD2" kind="L" material="SS400" direction="UPPER">
         <Flg width="75.0" thickness="6.0"/>
         <Web height="75.0" thickness="6.0"/>
</DiagonalMember>
<GussetShape id="SSG1" type="TYPE1" material="SM400A">
         <Gusset width="230.0" height="" thickness="9.0"/>
         <WeldLength chord="200.0" diagonal=""/>
</GussetShape>
<GussetHole id="SSGH1">
         <Hole dia="24.5" p1="2@75.0" p2="120.0" p3="" p4=""/>
</GussetHole>
<GussetShape id="SSG5" type="TYPE3" material="SM400A">
         <Gusset width="670.0" height="450.0" thickness="9.0"/>
         <WeldLength chord="" diagonal=""/>
</GussetShape>
<SwaySet>
         <Sway leftgirder="G1" rightgirder="G2" position="S1" type="TYPE1" uchordid="SWC1" lchordid="SWC2" diagonalid="SWC3" shift="+X">
                   <Position lu="100.0" ld="100.0" ru="100.0" rd="100.0"/>
                   <GussetPlateSet lu="SSG1" ld="SSG2" ru="SSG1" rd="SSG2" c="SSG6"/>
                   <GussetHoleSet lu="SSGH1" ld="SSGH2" ru="SSGH1" rd="SSGH2"/>
                  <Distance ll="300.0" lr="300.0" rl="300.0" rr="300.0"/>
         </Sway>
         <Sway leftgirder="G1" rightgirder="G2" position="C1" type="TYPE2" uchordid="SWC2" lchordid="SWC2" diagonalid="SWC3" shift="+X">
                   <Position lu="100.0" ld="100.0" ru="100.0" rd="100.0"/>
```

```
<GussetPlateSet lu="SSG1" ld="SSG2" ru="SSG1" rd="SSG2" c="SSG6"/>
                            <GussetHoleSet lu="SSGH1" ld="SSGH2" ru="SSGH1" rd="SSGH2"/>
                            <Distance ll="300.0" lr="300.0" rl="300.0" rr="300.0"/>
                  </Sway>
         </SwaySet>
</SwayInfo>
<LateralInfo>
         <LateralCommon>
                   <Gusset>
                            <Position height="260.0"/>
                            <Edge sway="40.0" lateral="40.0"/>
                            <VstifScallop width="70.0" rsize="20.0"/>
                  </Gusset>
                  <Lateral>
                            <Distance space1="20.0" space2="20.0" space3="20.0"/>
                  </Lateral>
         </LateralCommon>
         <GussetShape id="LG1" type="TYPE1" material="SM400A">
                  <Gusset width="" thickness="9.0"/>
         </GussetShape>
         <ChordMember id="LCT1" kind="CT" material="SS400">
                  <Flg width="152.0" thickness="8.0"/>
                  <Web height="95.0" thickness="8.0"/>
                  <Hole dia="24.5" pattern="K1" cg="140.0" g="1@75.0" p="3@45.0"/>
         </ChordMember>
         <LateralSet>
                  <Lateral leftgirder="G1" leftstart="S1" leftend="C1" rightgirder="G2" rightstart="S1" rightend="C1" panelno="1" type="V" gussid="">
                            <Member no="1" id="LCT1" dists="375.0" diste="216.0"/>
                            <Member no="2" id="LCT1" dists="165.0" diste="245.0"/>
                  </Lateral>
```